

57-3・4次隊

協力隊派遣受入希望調査表

昭和57年4月

NO. 3

保健衛生・教育文化・スポーツ部門

国際協力事業団

青年海外協力隊事務局

J/333.9

8E

57-2

15119



57年度第3・4次隊協力隊員派遣受入希望調査表

目 次

No. 3

職 種	要 請 数	国 名	調の 査有 表無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	調の 査有 表無	ペ ー ジ
501 医 師	2	チュニジア	○	179		1	ペ ル ー	○	212
	2	マ ラ ウ イ	○	180		2	ペ ル ー	○	213
	1	マ ラ ウ イ	○	181		2	ペ ル ー	○	214
	1	ザンビア	○	182	670 美 術	1	P.ニューギニア	○	215
502 歯 科 医 師	1	西 サ モ ア			680 図 学	1	バングラデシュ	○	216
511 看 護 婦	2	シ リ ア	○	183	691 日 本 語 教 師	1	ケ ニ ア	○	217
	1	マ ラ ウ イ	○	184	692 理 数 科 教 師	1	マ レ イ シ ア	○	218
	1	マ ラ ウ イ	○	185		1	マ レ イ シ ア	○	219
	1	マ ラ ウ イ	○	186		15	ネ パ ー ル	○	220
	1	マ ラ ウ イ	○	187		10	ケ ニ ア	○	221
	1	ボ リ ビ ア	○	188		12	マ ラ ウ イ	○	222
	3	ザンビア	○	189		5	リ ベ リ ア	○	223
512 助 産 婦	1	マ ラ ウ イ	○	190	693 児 童 理 科 教 師	1	ホンジュラス		
	1	マ ラ ウ イ	○	191	695 幼 稚 園 教 諭	3	マ レ イ シ ア	○	224
	1	マ ラ ウ イ	○	192	701 体 育	1	マ レ イ シ ア		
	1	ガ ー ナ				2	パラグアイ		
513 保 健 婦	1	マ ラ ウ イ	○	193	703 運 動 生 理 学	1	モ ロ ッ コ		
	1	マ ラ ウ イ	○	194	710 陸 上 競 技	1	シ リ ア	○	225
	1	マ ラ ウ イ	○	195		1	シ リ ア	○	226
	1	パラグアイ			720 体 操 競 技	1	フィリピン	○	227
514 救 急 隊 員	1	マ レ イ シ ア	○	196		1	マ レ イ シ ア	○	228
521 臨 床 検 査 技 師	2	マ ラ ウ イ	○	197		2	チュニジア	○	229
	1	ボ リ ビ ア				1	モ ロ ッ コ	○	230
522 診 療 放 射 線 技 師	1	ボ リ ビ ア	○	198		3	ペ ル ー	○	231
523 作 業 療 法 士	1	マ レ イ シ ア	○	199	730 水 泳	1	マ レ イ シ ア	○	232
	1	タンザニア	○	200		1	モ ロ ッ コ	○	233
524 理 学 療 法 士	1	マ レ イ シ ア	○	201		1	ホンジュラス		
	1	タンザニア	○	202	743 バレーボール	1	ネ パ ー ル	○	234
	2	コスタリカ	○	203		2	チュニジア	○	235
525 薬 剤 師	1	マ ラ ウ イ	○	204	752 レスリング	2	フィリピン	○	236
617 自然エネルギー利用学	1	ネ パ ー ル	○	205		1	ペ ル ー		
622 秘 書	1	シ リ ア			761 柔 道	1	フィリピン	○	237
	1	ガ ー ナ				2	チュニジア	○	238
623 プログラマー	1	ガ ー ナ				1	モ ロ ッ コ		
	1	P.ニューギニア	○	206		1	ケ ニ ア	○	239
631 写 真	1	エチオピア	○	207		1	コスタリカ	○	240
	1	P.ニューギニア	○	208		1	ペ ル ー	○	241
632 映 画	1	マ ラ ウ イ	○	209		2	ソロモン諸島	○	242
640 家 政	3	バングラデシュ				1	P.ニューギニア	○	243
	1	ガ ー ナ							
641 手 芸	2	マ レ イ シ ア							
644 人 形 製 作	1	バングラデシュ							
660 音 楽	2	ホンジュラス							
	1	パラグアイ							
	1	パラグアイ							
	1	パラグアイ							
	1	ボ リ ビ ア	○	210					
	1	ペ ル ー	○	211					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

501 医 師

記入 昭和 53 年 9 月 20 日

調査者氏名 柳 井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) (Pédiatre, oto-rhino, Médecin (gynécologue, chirurgien	(男) 2 人	訓練開始 54 年 4 月
	(日本語) (小児科、耳鼻科、婦人科	(女) 3 人	派遣予定 54 年 8 月
	医師 (小児科、耳鼻科、婦人科、どちらでも可)	2 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Le Ministère de la Santé Publique (田舎称 M.S.P.)

(日本語): 保健省

2. 隊員勤務先名称: 国内各地の国立病院 (Hôpital National)

所在地: National) または県立病院 (Hôpital régional)

事業規模及び内容: 所属は、決定は隊員の任国到着後、隊員の履任とらの時、チュニジア側のニーズを基に決まる。各病院の規模、内容、程度は、チュニジア側より、一概に良い悪いは言えないが、一般的に云えることは設備は古く、細かい日常の診療は簡単に入手できるとは云えない。

3. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 隊員の配属先は、隊員派遣時の現地人医師の配置状況、隊員の経験年数、得意な分野等によって左右される。隊員の任国による履任書を見て後、保健省人事局において決定される。したがって隊員の業務内容について明確に記すことはできないが、おおむね以下のとおりである。

- ① 隊員の業務上の地位: 医師
- ② 技術の範囲: 内科、小児科、専門分野の診療、治療および病気の予防、口麻酔師、看護士(婦)、検体、栄養士等の指導監督。その他医療一般。
- ③ 業務の形態: 当初はメトサンドラ(専門医、医学博士)やプロフェッサー(科長、若手医師の指導)の指導の下に業務に従事することになるが、業務が軌道にのった後は、日常の診療、治療業務を行いつつ、週1回〜数回のプロフェッサーの回診に同行し、インターン等の養成等にも協力することになるが、そのためには語学力、技術力が充ちていなければならない。
- ④ カウンシルの技術水準: 各県、ほとんどの医師はフランスで教育を受けて、ヨーロッパ人と同等の医師の資格を有する。技術水準はヨーロッパと同等。チュニジア大学医学部出身の医師がすでに各地に配属されている。
- ⑤ 職場における外国人: フランス人、ベルギー人、ブルガリア人などの医師が多い。日本、アメリカの看護婦が少数。
- ⑥ 使用する言語: 記録はすべてフランス語。会話はフランス語とアラビア語であるが、地元の病院では患者との対話はすべてアラビア語に行なわれることが多い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国は医師の絶対数が少なく、人口約600万人に対し医師総数は約650名である。保健省はヨーロッパ諸国から各科医師を高額で雇い入れている。この絶対数不足を背景に日本からの各科医師派遣を熱望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 学歴: 大学医学部卒、② 取得資格: 医師、③ 実務経験: 医師資格取得後2年以上 (在学中の実習期間内は含まない)、④ 年齢: 年内、

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

501 医 師

記入 昭和 56 年 9 月 日

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	医師(内科)	(どちらでも可) 2人	受入期限 5年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health
(日本語): 保健省

2. 隊員勤務先名称: ① Queen Elizabeth C. Hospital 日本語名称 ()
所在地 ② Kamuzu Central Hospital 1125m 主要都市からの距離 () より キロ

ハ. 事業規模及び内容: 当国の中央病院.

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

・業務上の地位: medical officer
・技術の範囲: 内科の専門医
・言語: 英語・スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国には現在約50名の資格をもった医師がいるが、うち半数がマラウイ人医師、
その他は外国からの医師である。当然50名の医師ではマラウイ全
国をカバーできず、この度の協力隊の要請にもおこたえている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 医師

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

501 医 師

記入昭和 56 年 9 月 日

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	DOCTOR IN PAEDIATRI	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	医師 (小児科)		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health

(日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: Queen Elizabeth Central Hospital 日本語名称 (ク-エリザベス中央病院)

所在地: ブランダイ

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当国にある中央病院のひとつ。内科・外科・眼科・歯科・産婦人科・小児科

ニ. 設備概要: 手術室 (3)、中央材料室、給食室、検査室、理学療法室、レントゲン室 附属学校 (看護婦、助産婦、Medical Assistantの養成)。設備は当国で最もよくしている病院

(2) 隊員の業務内容:

・業務上の地位: Medical officer

・技術の範囲: 小児科の専門医

・言語: 英語、チワワ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国には現在約 50 名の資格をもった医師がいるが、そのうち半数がマラウイ人医師。その他は外国からの医師である。当然 50 名の医師ではマラウイ全国をカバーできず、この度の協力隊の要請にも力を入れている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 医師

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

501 医 師

記入昭和56年9月7日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Doctor (Pediatrician)	(男) 人	訓練開始 57 年 4~6 月
	(日本語) 小児科医	(女) 人	派遣予定 57 年 8~10 月
		(どちらでも可) 1 人	受入期限 57 年 10 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): OFFICE OF THE PRIME MINISTER

(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: KITWE DISTRICT COUNCIL Public Health Department 日本語名称 (キトウェ市役所 保健局)

所在地: P.O.Box 20070 KITWE

主要都市からの距離 (リサカより 350 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: キトウェ市役所の保健局は、保健監督課、保健衛生教育課、健康増進課、公設屠殺課(肉類)、環境公衆衛生課、研究室の6部門から構成され、管轄区域(KITWE 中心地から 15 KM の周辺地区)には 7 か所の常置診療所と 11 か所の巡回診療用簡易診療所が設置されている。35 万人の市民の診療、公衆衛生教育等保健所としての機能を運営するため保健婦、看護婦、臨床検査技師、衛生教育官、医師等、専門的な医療従事者 45 人が勤務している。患者の診療費は全額市が負担。

ニ. 設備概要: 巡回診療用自動車 2 台(ただし 1 台は修理中)。常置診療所にはベッド 2-3 床が置かれ、治療室、静養室、待合室、診察室がある。医療機器は、血圧計、体温計、体重計、注射器等、最低限必要なものを巡回チームが携行している。簡易診療所は、建物(単に塀で囲まれた)が存在するにすぎない。キトウェ市内にある研究室には遠心分離器、滅菌器、顕微鏡、ピカ、フラスコ等実験器具、計量器、蒸留水造成器、薬品が備わっている。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位: 小児科医 (健康増進課に属する)

② 技術の範囲: 疾病の種類は下痢(衛生状態等による)、高熱(マラリア等による)、気管支炎(結核、肺炎、風邪等による)が多く、特に熱帯医学に精通している必要はないが、基礎的知識は必要とされる。

③ 業務の形態: 常置、簡易診療所に巡回自動車で診療を行なう。実際の診療の多くは乳幼児の定期検診、予防接種であり、診療所に来所した患者の全てを診察するが治療不可能な重度の患者はキトウェ中央病院に送る。巡回診療にあたって看護婦、保健婦が同行する。1 か所の診療所には現在、週一度程度の巡回となっている。1 日に多いときには 750 名からの子供を診察することもある。

④ カウンセラー: 現在のところ医師はいないが 7 人の保健検査官、4 人の正看護婦、7 人の准看護婦が保健局に従事しており、医師をアシストする。

⑤ 現地で利用できる機材: 巡回診療用の簡易器具、予防接種用設備、最少限の医療機器だけである。

⑥ 職場における外国人: インド人(保健衛生教育官)、ジンバブエ人(生化学者)がいる。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乳幼児、妊産婦の死亡率の高い国において保健所機能に対し住民が寄せる期待は大きい。これまでの受け身の治療活動から、定期検診、予防接種、公衆衛生教育等の実施普及の展開に J.O.C.V. が協力してくれることに大々期待している。キトウェ市役所は上記プログラムを効果的に遂行するため J.O.C.V. にグループ*での協力を期待している。

* (小児科医、臨床検査技師、保健婦、栄養士、保健衛生教育官)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 小児科医 (医師免許取得者)

② 実務経験 3 年以上

③ 単車免許取得

④ 英語必須

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

511 看護婦

記入昭和 56 年 12 月 19 日

調査者氏名 松尾 邦義

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
シリア・アラブ共和国	(現地公用語) <i>Post-operative Cardiac Intensive Care Unit Nurse</i>	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) (5) <i>Ward head-nurse</i> 心臓外科用看護婦	(女) 2 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 年 月 受入期限, 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

可及的遠也亦以

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of High Education*

(日本語): 高野聖

口。隊員勤務先名称： 山形県立病院内臓外科センター

日本語名称 ()

所在地: X-7E

主要都市からの距離 (722kmのほむせロ)

ハ、事業規模及び内容： 入居人数26 調理人数7人3人 調理人数(調理)37人

① 5ヶ所 I.C. 可用

醫師,內1人(Dr. Sami Kabbani)是約10年前PRM力已聚能登次次PRM心臟外科,NO1,非常有經驗

二、設備概要：心臟外科用、機械化一般手術用、T.V-22L手術用。

(2) 隊員の業務内容：

○ 数は37人である。外科では「特に心臓外科の」看護に習熟している看護婦は極めて少ない。(したがって40人看護婦中のあなうめといふ人は、外科(特に心臓外科)の国際看護技術看護士としてのノウハウを授けられたものである。

19. 11-2

~~基本方針~~ 基本方針としては、まずはPRV方式の導入を図る。

現在の肩甲骨の訓練、現在の肩甲骨の動き、スーパースタ
といふことが、日常のレベルでの肩甲骨の動きを
かましてくる。

medical librarian 的 21 世纪时期经过书。

• 英語, 2300字: (動物の心は英語で書ける, 動物の心臓外科
同書も読む, 動物の心臓外科)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：

一期後大

一、采集此水 57 年度 1 次或 2 次之の調査が望ましい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

上記 2 名のうち：④は心臓外科での看護経験 5 年以上、⑤は心臓外科での経験 5 年以上 且つ心臓外科での看護経験も合計 2 以上

[illegible]

medical librarian & medical record specialist の兼任制が有効は、E ② ④

○ 経路全4 番17 印342 世 17, 292 あり

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57 年 3 月 日

511 看護婦

調査者氏名 長 倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Intensive Care Nurse	(女) / 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 看護婦(救急看護)	どちらでも可 人	受入期限 58 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health
(日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: Kamuzu Central Hospital 日本語名称 (カムズ中央病院)
所在地: Lilongwe 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当国 2 つの中央病院のひとつ。入院患者約 550 名。外来患者約 300 名/日
病床 250。医師 21 名 (うちマラウイ人医師 12 名) registered nurse 正看護婦 53 名。
enrolled nurse 准看護婦 138 名

ニ. 設備概要: 外来、救急外来、X線室、手術室、レントゲン室、検査室、理学療法室、病棟
under 5 clinic 等、一応の設備は整っている。

(2) 隊員の業務内容:

。技術の範囲: 手術室、回復室での勤務。Intensive Care Unit 業務。

。業務の形態: I.C.U. に患者がいる場合は日勤。患者がいない場合は他の看護婦と交替で夜勤。on call duty が週一度ある。

。現地で利用できる機材: EKG モニター 1 台。酸素ボンベ。麻酔機。
ベントレーター。

。使用言語: シワ語、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 57 年 4 月初旬に松本静子隊員の任期が終了
するのでその交代として。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 実務経験 2 年以上 (I.C.U. 経験 1 年以上)

② 看護婦免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和57年3月 日

511 看護婦

調査者氏名 長倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	NURSE	(女) / 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 看護婦	(どちらでも可) 人	受入期限58年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health

(日本語): 保健省

2. 隊員勤務先名称: St. Luke's Hospital

日本語名称 (聖ルカ病院)

所在地: マローサ

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当国の Anglican Mission Hospital の中心的な位置にあり

Malindi, Nkhosibata に同様の病院 (隊員が配属) の他 clinic の数ヶ所あり。ほとんどの出張診療を行っている。看護学校を運営し 学生の指導もしている。

ニ. 設備概要: 小児科 50床、男性病棟 20床、女性病棟 20床、産科、手術室、外来、隔離病棟、Under 5 clinic、レントゲン室、検査室、歯科クリニック。

(2) 隊員の業務内容:

。業務上の地位・内容: 小児科の in-charge として病棟全体の管理にあたりと共に隣接している看護学校の学生臨床指導、レポート提出、採点などを行う。

。技術の範囲: 基礎看護 (清潔、安楽、与薬方法 etc.) 及び熱帯病の知識。

。使用言語: 英語、スワヒリ語。

。オーストラリア人: 医師2名 - オーストラリア人、歯科医師1名 - オーストラリア人

教務主任 (オーストラリア人) - イギリス人2名、オーストラリア人1名

婦長、medical assistant 等はマラウイ人

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 藤田純子隊員の交代。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 看護婦

② 実務経験 3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和57年3月 日

511 看護婦

調査者氏名 長倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) NURSE (日本語) 看護婦	(男) 人 (女) / 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限58年4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health
(日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: St. Martha's Hospital 日本語名称 ()
所在地: Namwera 主要都市からの距離 () より キロ

ハ. 事業規模及び内容: ミッションの私立病院。ベッド数約100。小児病棟、女性、男性病棟、産科病棟、隔離病棟、手術室、臨床検査室、結核病棟、孤児収容施設あり。外来あり。移動診療(モバイルクリニック)が週々同行する。月1度 アダー5 クリニックがある。

ニ. 設備概要: 食いや不自由をきたさない程度のものは揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

○ 一般病棟を担当し(小児、男性、女性、結核、隔離病棟)、入院の受付、治療を行なう。又外来患者の処置的業務を行なう。(縫合、切開、ドレナージ)手術室の管理と手術の時は麻酔医の代理をする。月1度 アダー5 クリニック 又 モバイルクリニックにも出るので保健婦業務も行なう。

○ 勤務時間: 午前7時～12時、午後2～5時か 5～8時までのどちらか。又夜間にも手術があれば呼び出される。

○ カウンターパートはいない。

○ 電気は夜間2時間しか使用できない。

○ オミ国人: ローマンカソリック系のミッションで管理者はイタリア人(ミスター) 他に2人のブラザーがいる。

○ 使用言語: スタッフ間: 英語、チェワ語
患者 - 英語、チェワ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 門馬やす子隊員の交代。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 看護婦
- ② 実務経験 3年以上

交通の不便な地方の病院である上、住居は他の隊員2名と同居となるので精神的に強いこと、人間関係(白人マラウイ人のスタッフ隊員)とうまくやれるような人柄が要求される。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57 年 3 月 日

511 看護婦

調査者氏名 長倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウ国	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	NURSE	(女) / 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 看護婦	(どちらでも可) 人	受入期限 58 年 2 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health
(日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: Mua Mission Hospital 日本語名称 (ムア ミッション 病院)
所在地: Mua 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

成人病棟 小児病棟 産科病棟 に入院施設あり ミッションの病院。
外来は 2 呼向。医師のいないため、手術、X線撮影は行われていない。妊婦外来。
ニ. 設備概要: under 5 clinic, malnutrition clinic。週一回ある。

(2) 隊員の業務内容:

- ・業務内容: 小児病棟勤務。他の Nurse とともに病棟の管理が主な仕事。
- ・技術の範囲: 診断、治療を行ない、隊員がわからないものに關しては Medical Assistant へ報告する。
- ・業務の形態: 日勤のみ。
- ・カウンセラーの技術水準: 経験豊富ではあるが、技術的又書類の整理には今一歩。
- ・予3国人: Matron, Administrator は白人。
- ・使用言語: シエワ語、英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 半藤晴子隊員の交代。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 看護婦
- ② 実務経験 2 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 3 月 日

511 看護婦

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	enfermera	(女) / 人	派遣予定 年 月
ボリビア	(日本語) 看護婦	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Prevision Social y Salud Pública
(日本語): 厚生省

2. 隊員勤務先名称: Hospital San Juan de Dios 日本語名称 (サンファンデディオス病院)
所在地: Calle Cuéllar-España, Santa Cruz 主要都市からの距離 (ーより キロ)

3. 事業規模及び内容: サンタクルス市中心地にある総合病院。小児科、産科を除く各外来、救急外来、411床をもつ病棟。人口30万のサンタクルス市及び周辺地域からの患者が多く一番大きい病院である。患者の8割以上が貧しい人々であり、本病院は僅かな位置を占めている。

4. 設備概要: I.C.U.手術室には日本国無償援助のモニター、人工呼吸器、オートクレーブ手術器械が入っている。 (1950年設立のもので、敷地内に教会をもつ)

(2) 隊員の業務内容: 看護婦助手、見習い看護婦、看護学生の指導管理、患者の直接看護。隊員は病棟の手術場責任者である看護婦をカウンセラー・パートとする。カウンセラーは、国立大学看護学科卒業後外国に2-3年経験後国内に2-3年以上の経験があり、利用キタイ持証なし。同病院には、他国からの人員配置はない。使用言語はスペイン語

1). 内科: 血液銀行における採血、輸血、検査、保存、輸血に関する業務。
・内科全般にわたる看護業務。 等。

2). I.C.U.: 手術直後の重症患者、心疾患患者、交通事故患者、人工透析、腹膜の人工流患者の看護業務。モニター、人工呼吸器、中央配管における吸引、設置あり。 等。

3). 手術場: 手術場総合業務
・中央材料室の管理。 等。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同病院勤務看護婦は9名で、各病棟の責任者となっているが、技術、意識、知識面が不十分。よって、看護助手の指導業務も難しく、特に看護婦指導への技術、意識面への協力に期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ・(看護婦免許)
- ・実務経験 3年以上が望ましい

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

512 助産婦
510 看護婦

記入昭和 56 年 3 月 20 日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガambia	(現地公用語) NURSE (日本語) 看護婦	(男) 人 (女) 3 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 56 年 12 月 派遣予定 57 年 3 月 受入期限 57 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF HEALTH

(日本語): 厚生省

2. 隊員勤務先名称: 国内各地の国立病院に配属する (日本語名称)

所在地: 決定は隊員の履歴及び経歴より 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1. 時給のガambia 1000 を基準とし、ガambia 医療委員会が行なう。各病院の規模・設備・内容等はそれぞれ、政府系・ミッション系・私立系により異なり、一概に言えない。最終限の医療設備・医薬品は備わっている。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

(1) 業務上の隊員の地位: 登録看護婦 (REGISTERED NURSE) NURSING OFFICER

右図のとおり、部長、主任看護婦の下で、准看護婦の上位となる。

SISTER NURSE or REGISTER IN-CHARGE OF NURSE

(2) 技術の範囲: 病棟看護に従事する。一般的となるが、

外科、内科、小児科、産婦人科等、どの分野でも知識・技術が必要となる。病棟決定は配属地の医療機関の履歴により決まる。

REGISTERED NURSE or STAFF NURSE

(3) 業務の形態: 勤務は夜勤、昼勤、交代制の場合と、長時間勤務の後、1-2日休みの場合と、各病院担当科により異なるが、いずれにせよ、ガambia 看護婦と同様の勤務体制となるので、夜勤も有る。勤務時間

(4) カンタートンの技術水準: 登録看護婦はカンタートン FORM IV (1) は 40 時間である。

卒業後、3年看護学校で訓練を受ける。准看護婦は FORM III 卒業後、2年看護学校で訓練を受ける。

(5) 第3国人: ガambia 全体では 15-20% は非ガambia で、特にインド人が多い。

(6) 使用できる器具: 最終限の器具は備わっているが、管理状況が病院により相当異なる。

(7) 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ガambia における看護婦の不足は看護学校卒業生の増加に伴い、次第に満ちてくるに近づくが、実際の現場では経験不足や看護の仕方にまだ不慣れなため、よりよい看護の充実を見本として (職業意識の向上のため) ガambia 看護婦に見せ、看護業務・サービスの向上に貢献してほしい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 正看護婦
- ② 助産婦
- ③ 実務経験3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

512 助産婦

記入昭和 57 年 11 月 日

調査者氏名 長倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	MIDWIFE	(女) 1 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 助産婦	(どちらでも可) 人	受入期限 58 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health

(日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: St. Martha's Hospital 日本語名称 ()

所在地: Namwera 主要都市からの距離 () より キロ

ハ. 事業規模及び内容: ミツコとの私立病院。小児病棟、女性病棟、男性病棟、産科 (18床)、隔離病棟、手術室、臨床検査室、結核病棟、孤児収容施設より成る。外来、移動診療 (モビリティック) が週々回行なわれる。毎月第1週はアダー5クリニックがある。

ニ. 設備概要: 乏しい。不自由をきたす程度のものは揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

・主に産科を担当。患者、病床環境整備、新生児、未熟児ケア (計測、沐浴、授乳) 注射、与薬、その他全般にわたる処置、分娩介助。手術の時は介助の一員となる。月1度 (7日間連日) Night on call あり。この間は実質24時間の拘束となる。業務上、産科と一般病棟は区分されているが、年休やアダー5クリニックなどでスタッフが足りなくなると全病棟を独りで管理することもある。

・マラウイ人スタッフは 4 年制 Secondary School を 2 年終え 準看護婦免許所有。20~35 才。ドクターはマラウイ人。

・電気は夜間 2 時間しか使用できない。

・オーストラリア人: ローマンカソリック系のミツコとで、管理者はイタリア人 (ミスター)。その他 2 人のブラザーがいる。

・使用言語: スタッフ間 - 英語、スワヒリ語
患者 - スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 年内より隊員の交代。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

①看護婦、助産婦

②実務経験 3 年以上

交通の不便な地方の病院である上、住居は他の隊員 2 名と同居となるので、精神的に強いこと、人間関係 (白人マラウイ人スタッフ、隊員) をうまく築けるような人柄が要求される。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

512 助産婦

記入昭和57年3月 日

調査者氏名 長倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	MIDWIFE	(女) / 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 助産婦	(どちらでも可) 人	受入期限58年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health
(日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: Queen Elizabeth Central Hospital 日本語名称 (クイーン・エリザベス 中央病院)
所在地: ブランタヤ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当国にあり二つの中央病院のい一つ。当国最大の病院。外来(内科、外科、眼科、歯科、産婦人科、小児科)あり。ベッド数約600床。

ニ. 設備概要: 設備は当国一。産科については、分娩前ベッド50床、分娩後正常用ベッド50床、異常50床、異常ベビーコト60床、フース10台。

(2) 隊員の業務内容:

新生児、未熟児、異常児 ケア
行政の範囲: 日本と同様

使用言語: シェワ語(患者と) 英語(スタッフ間)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

55/3 宮本恵津子 隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 助産婦

② 実務経験2年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57 年 3 月 日

512 助産婦

調査者氏名 長 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	MIDWIFE	(女) / 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 助産婦	(どちらでも可) 人	受入期限 58 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health
(日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: St. Anne's Hospital 日本語名称 ()
所在地: Nkhosakota 主要都市からの距離 () キロ

ハ. 事業規模及び内容: Anglican の 222 条病院。ベッド数約 50 床。
産科・小児科の病院。看護学生の指導も行っている。資金的には恵まれ
ない。

ニ. 設備概要: 分娩室、手術室、正常産褥病棟、分娩待期病棟、異常(合併症)病
棟、未熟児室、小児科、外来、薬局。

(2) 隊員の業務内容:

。業務上の地位: 各セクションにマスターあり。その下に midwife, student nurse
のスタッフとして働いているが、隊員はマスターとして勤務する。

。技術的範囲: 病棟管理、助産婦学生の臨床指導が主な業務。技術的には
異常分娩ケースもとり扱うことになる。(ドクターはいない)

。業務の形態: 夜勤はないが週に 2 度 on call (7 pm ~ 7 am) あり
夜間異常事態に起これる。

。使用言語: 英語(スタッフ)、チェワ語(患者)

。第三国人: JOCV 隊員 他に 1 名。V.S.O 隊員(英国) 1 名。
イギリス人 マスター 1 名。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 三武新江隊員の交代。

医師のいない病院である上、看護学生の指導という業務もあるので、隊員に対する期待は
大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 看護婦、助産婦

② 実務経験 3 年以上。

地方の病院である上、医師のいないので業務は多忙のため、肉体的・精神的に強いこと。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 3 月 日

513 保 健 婦

調査者氏名 長 倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) Public Health Nurse (日本語) 保健婦	(男) 人 (女) / 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 58 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health

(日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: Kamuzu Central Hospital 日本語名称 (カムズ中央病院)

所在地: Lilongwe

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当国最大の中央病院のひとつ。入院患者約 550 名 病床 250 医師 21 名 (うちマラウイ人医師 12 名) 看護婦 約 53 名 准看護婦 128 名

ニ. 設備概要: 一応の設備は整っている。

(2) 隊員の業務内容:

○ Kamuzu Central Hospital の Under 5 Clinic (小児科外来) に保健婦として勤務。(栄養指導と日常生活のアドバイス)

○ 患者数 約 400 人前後/日

○ スタッフ構成: Chief Public Health Nurse
Public Health Nurse (隊員)
Nurse 2 名
助手 2 名
Clinical Officer (Dr. の代わりに診察にあたる)

○ 使用言語: 英語 (スタッフ間) シワ語 (患者と)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

55/4 久保睦子隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 保健婦

② 実務経験 2 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 11 月 日

513 保 健 婦

調査者氏名 長 倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) Public Health Nurse	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 保健婦	(女) 1 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 8 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

- 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health
(日本語): 保健省
- 隊員勤務先名称: Dedza District Hospital 日本語名称 ()
所在地: デッツァ 主要都市からの距離 () キロ
- 事業規模及び内容: 地方国立病院。District 内の中枢病院として臨床部門と公衆衛生部門を兼ねている。
- 設備概要: 病床数 120。内科 (男性・女性・産科・小児科)、手術室を有す。

(2) 隊員の業務内容:

- 主に Maternal and child Health Clinic (妊産婦・小児 対象) に従事する。Clinic においては 内診・処置・計測 を行う。時としてグループを対象に衛生教育 (英語・スワヒリ語) を行う。
- 対象者: Dedza District 内の妊婦、5 才以下の乳幼児とその母親。Rural Area のリーダー格の母親。カウンタートは少ない。
- 共同人: アメリカの Peace Corps の隊員 or Sanitarian (公衆衛生工) の 1 名 勤務。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 則次美緒 隊員の交代。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 保健婦
- 実務経験 3 年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 3 月 日

513 保 健 婦

調査者氏名 長 倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) Public Health Nurse	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 保健婦	(女) 1 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可) 人	受入期限 58 年 4 月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health

(日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: Kasungu District Hospital

日本語名称 ()

所在地: Kasungu

主要都市からの距離 () より キロ

ハ. 事業規模及び内容: 地方の国立病院。Medical Department & Health Department に分かれている。

ニ. 設備概要: Medical Department は 外来、50 名 4 病棟 (男性、女性、結核、疥癬)、手術室。

(2) 隊員の業務内容:

。 5 才以下の乳幼児のフリース、栄養不良児のフリースにあるスクリーニング、予防接種、投薬、育児指導、及び家庭訪問

。 インターパート 2 人。

。 中 3 国人: マラウイ人医師 1 名、他に マラウイ人スタッフ。

。 使用言語: 英語 (スタッフ間) テンダ語 (患者と)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

55/4 片山美津子隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 看護婦、保健婦

② 実務経験 2 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年11月2日

514 救急サービス

調査者氏名 石川 幸志雄

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (サバ州)	(現地公用語) Ambulance Service (日本語) 救急サービス	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Sabah Foundation (YAYASAN SABAH)
(日本語): サバ基金

ロ. 隊員勤務先名称: Sabah Foundation Ambulance Service 日本語名称 (サバ基金救急サービス)
所在地: P.O. BOX 1201, KK, Sabah 主要都市からの距離 (KKより2キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 同基金は semi-government の組織として 1966 年に設立された。目的は 社会経済を高めると人々の福祉の増進である。主な事業として 教育、向上 (建設、娯楽制度等) スポーツ施設の整備、合併事業 (木材関係)、フットボール場を完成している (別添資料)
ニ. 設備概要: 同サービスは開始当初より、救急車及び付属機材 (Oxygen gas) CPR 等若干の機材は既に充分に備えられ、必要設備、機材の準備中。昨年より 29 km のステーション

(2) 隊員の業務内容: (トレーニング-併設) が完成予定である。

サバ州救急サービスのオペレーション部門のスーパーバイザーとしてサバに到着する救急救助活動の運行にあたる。具体的には 1) オペレーション部門の管理運営 2) 実際の救急救助活動 3) 各種記録の作成 4) カウンタパート (PR) への指導。併せて可能であれば、訓練部門 (実習等) の教官として訓練にあたる。

① 地位 スーパーバイザー (オペレーション部門)

② 技術範囲 救急救助に肉付全般にわたる技術、知識 (救急蘇生法、応急措置等)

③ 業務形態 オペレーション部門の管理、運営、実際の救急活動 (日-ビルスタッフに就する指導、助言)、併せて トレーニング-にわたる訓練

④ カウンタパート 受入は、高卒者 (Form 5) 年齢は 18 歳以上

救急に肉付知識、経験は無い。

(今年 5 月、一般から公募し、現在 30 名の訓練生 (PR) 及び機材-受入) が訓練を考へながら活動している)

⑤ 機材 Cardiac Pulmonary Resuscitation, Oxygen gas 等の救急機材 (詳細後日報告)

⑥ 外国人 初任なし ⑦ 言語 英語、マレー語 (訓練は英語でマレー語学習、但し英語堪能)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昨年 9 月、各国の救急サービス、救急死調査のうへ (日本にも領事館を通じて資料を入手している) サバに到着する救急サービスのシステム作りを希望し、今年より救急隊員募集やステーション (トレーニング-) の建設を開始されはじめて人材、設備共にまだ不十分で充分に機能しない。これから日本の救急サービスのシステムや優れた技術を通じて日-カスランの技術向上を促し、今後、救急サービスの充実を期することを希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴 高卒以上

日本の消防局 (所) 又は (実務経験) 3~4 年を有する者。

サバの救急サービスを開始されるはじめての人材、設備共にまだ不十分で充分に機能しない。これから日本の救急サービスのシステムや優れた技術を通じて日-カスランの技術向上を促し、今後、救急サービスの充実を期することを希望している。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 3 月 日

621 臨床検査技師

調査者氏名 長 倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	LABORATORY TECHNICIAN	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 2 人	受入期限 5 年 4 月迄に現地到着のこと
	臨床検査技師		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Health*

(日本語): 保健省

2. 隊員勤務先名称: *Kamuzu Central Hospital*

日本語名称 (カムズ中央病院)

所在地: *Lilongwe*

主要都市からの距離 (より 0 キロ)

3. 事業規模及び内容: 当国最大の中央病院の1つ。入院患者約550名, 外来患者約300名/日。

病床250, 医師21名 (うち33歳以下医師12名) register nurse 53名。

enrolled nurse 138名。

4. 設備概要: 比色計, 蛍光光度計, PHメーター, Bilirubinometer, water bath 2。

Mettler H33, Sartorius 2355, インキュベーター 2, コールターカウンター, Hemoglobinometer

(2) 隊員の業務内容:

遠心器 5, 顕微鏡 6~7, 冷蔵庫 7。

5. 検査内容: 輸血, 血液検査, 血清検査 (VDRL, ビーグル, ASLOのみ), 寄生虫検査, 細菌検査, 生化学検査。

6. 地位: Technical Officer (T.O.)

7. 技術的範囲: すべての検査項目にわたる程度の技術的支援。

8. カリキュラム等: Laboratory Technician と Laboratory Assistant の130hr。

技術程度は日本の検査士と変わらない。その理論はあまり理解していない。

年齢 23~28才くらい。

9. 才三国人: うち29人の Chief Laboratory Technician

英人 Senior Laboratory Technician (生化学)

ベルギー人

(血液及び専門技術の教授)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 高田千代子, 南地典子隊員の交代。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 専門学校卒以上

2. 臨床検査技師

3. 実務経験3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 3 月 日

522 診療放射線技師

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ドミニカ	(現地公用語)	(男) 7 人	訓練開始 年 月
	tecnicos de Rayos X.	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	放射線技師		

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語): 厚生省

ロ. 隊員勤務先名称: Hospital San Juan de Dios 日本語名称 (サンファンデディオス病院)

所在地: Calle Cuellar - España, Santa Cruz 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: サントクルス市中心地に位置する総合病院。小児科、産科を除く。外来、救急外来、ICU、41床をもつ病棟。人口30万のサントクルス市、周辺地域の人口の医療施設として重要。患者の80%以上は貧しい人々。

ニ. 設備概要: レントゲン単紙撮影機 1台。ポータブル (故障中) 1台。暗室。

(2) 隊員の業務内容:

准

レントゲン技師あるいは看護婦 (1名) の撮影機械とあつた。その他指導。上記の者をカウンターパートとする。カウンターパートは、レントゲン技師の場合見習いから技師になっており、准技師の場合6ヶ月の准技師教育を受けた者である。(人事移動が激しく、レントゲン技師の獲得が困難な時あり。) 利用機材持込禁止。現状では、プロテクター、スリッパ、マスクの危険な状態で作業している。同病院には他国よりの人員配置はない。使用言語は、スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

資格をもった技師がなく、経験者 (あるいは准技師) 1名が管理しているが、撮影技術が低かったり機械の管理が不十分で機械停止が頻りにあり。協力隊員配置により、スイスに行くようにして、技術の向上をはかることと期待される。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

レントゲン技師有資格者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 56 年 11 月 24 日

523 作業療法士

調査者氏名 544 (作業療法士) 180 名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) PEMULIHAN CARA KERJA (Occupational Therapist) (日本語) 作業療法士	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) 1 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): KEMENTERIAN KEBajikan AM, MALAYSIA

(日本語): 社会福祉省

2. 隊員勤務先名称: RUMAH KANAK KANAK TUNGU AMPUAN NAIJAH 日本語名称 (スランパン チルドレン ホーム)

所在地: Jalan Temiang, Seremban, Negri Sembilan 主要都市からの距離 (Serembanより 1.5キロ)

3. 事業規模及び内容: 1978.4開設。軽～重度の精神児収容施設。入居者 0～18才以下。定員 100 名

(現員 98 男 55 女 43)。職員 45 名 (看護婦 1, 理学療法士 1 名)。福祉省の 1 年当り 9 万 マレーシアドル。

入居者一人あたり 1 日 2.75/10 が予算に充てられる。

4. 設備概要: 2階建ての白亜洋風建物で管理棟 (教室を含む) として使用。他居住棟は平屋建。正面にガラス

ファサードの庭あり。(写真添付)

(2) 隊員の業務内容:

[入居者構成]

隊員の業務上の地位は、入居者の理学療法士に代わる位置にある。

[日誌表]	単純精算	27 名	隊員の他に 福祉省派遣の若い教師 5 名 (PMK 中心 250 名を占む)
6:00 起床・水浴	身体障害児精算	39	0才児 30 名に特別クラスをもち、基本学習、身体整理訓練
7:30 朝食	夜にきり	30	時、作業の指導にあたり (月～金、8:30～12:00, 2:00～3:30)
8:00 清掃	昼	2	なお Retarded school から (1982.1 月) 預け入れ、現在建物
8:30～10:30 特別クラス (週 2 回 30 分)	[職員精算]		整備中。特別クラスはこの学校へ移転する予定。業務内容
10:30 お茶	①長 (Cik. Normah) 1		客として、ADL 訓練と学校に新設に作られた Workshop の指導
11:00～12:00 特別クラス (午前、午後)	Social welfare Assistance	8 (男 2 女 6)	指導者の両方が月給 2400 円。身体や夜にきりの子にたいして
12:00～2:00 昼食・昼寝	看護婦	1	の訓練は理学療法的要素が大きい。その際、見かけの訓練は
2:00～3:30 特別クラス (午後)	(男)	25	S.W. Assistance が。特別クラスは対象として場合、教師
3:30 お茶	調理員	3	との協同作業になる。訓練室として利用可能なスペースはあり
4:00～5:00 午・水・水・水・水	通車手	1	が 1 品目、材料等 月に無し。派遣された 6 名が 1 年準備に
5:00～6:00 水浴	医師	2	なる。訓練室用等としては 1 年 1000～1500 M\$ が 1 特別
7:00 夕食	警備員	4	クラス用学習用材と共用の材料使用できる見込み。
TV、自由時間	看護婦	1 (女)	使用言語は Bahasa Malaysia.
9:00 就寝	理学療法士	1 (女)	

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: パラメディカルスタッフの不足の補填の意図あり。医療サイドの 111 スタッフ

の加入で精神児への新体制 700-4 を期待。①長は 180 名 理学療法士、作業療法士 55 名を可

2500 が多く揃うことを期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

小児系の臨床経験のある作業療法士がよい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

523 作業療法士

記入 昭和 56 年 4 月 1 日

調査者氏名 大西 規人

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Occupational Therapist	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 作業療法士	(女) 人	派遣予定 57 年 1 月
		(どちらでも可) 1 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health Zanzibar
(日本語): サンザンビル厚生省

ロ. 隊員勤務先名称: Zanzibar General Hospital 日本語名称 (サンザンビル総合病院)
所在地: サンザンビル 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: サンザンビル総合病院は、ベッド数 350 床、医師 28 名 (現地人 16 名、中
国 1 名、ドイツ 1 名)、1 月の外来患者数 300~400 人、3 年前にドイツ人の
専門家を併設し作業療法を開始している。本病院のほか、市内にはホテル、レストラン、
ニ. 設備概要: レストラン、ワシントン・ホテル、カソル・ワーク・センターがある。
現在の器具等は、1972 年製のものである。

(2) 隊員の業務内容:

サンザンビル病院のほか上記の社会事業施設にも巡回し業務を行う。

現地人のナース、アシスタントに対する指導。

器具の操作指導及び管理。

患者の状態をワークシートの家庭に報告を行う。

器具の新規の手配。

市内の保健センターにも出張し業務を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

最近ドイツ人の専門家(女性)帰国して後継者があらず、現在ナースが代行している状態である。
当院は専門家を養成する機関であり、内務には作業療法士が 1 人もいない。
従って隊員の派遣を強く希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 短大以上の卒業者 ○ 作業療法士の免許



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

524 理学療法士

記入昭和 54 年 2 月 20 日

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (サバ州)	(現地公用語) Occupational Therapist Physiotherapist (日本語) 作業療法士 理学療法士	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) / 人	訓練開始 54 年 4 月 派遣予定 54 年 8 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Persatuan Rumah Amal Sabah - (Sabah Cheshire Home)
(日本語): サバキエスチャーホーム (サバ身障者訓練ホーム)

ロ. 隊員勤務先名称: Sabah Cheshire Home 日本語名称 (サバキエスチャーホーム)

所在地: P.O. Box 1271 Kota Kinabalu Sabah Malaysia 主要都市からの距離 (K.K.より 4 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 主にサバ州内の 0才~16才迄 22人の軽重含めた身障者加、13人のスタッフの世話を受け訓練及び療養を行っている。ニース・スト・P.T.の資格を受けた政府病院の人加、週に2回出張して来ている。

ニ. 設備概要: 写真に示すような多岐の訓練機械はあるが、専門家のアドバイスを受けてより改善して行きたい事。

(2) 隊員の業務内容:

①業務上の地位 - 理学療法士 (又は作業療法士) 現地では判断がつかないが、

②技術の範囲 - 理学療法士はすべての理学療法も包含する在任訓練者

③業務の形態 - (身障者)の状況を把握してそれに就て適切な処置を行っていく。

④対象者 - センター長 (1人) 看護婦 (3人) アシスタント看護婦 (4人)

ホテシ (3人) 運転手 (1人) 庭師 (1人) P.T.資格を受けた政府病院の人加、週2回出張奉仕を行っている。

⑤現地で利用可能な材料 - 平行棒、ハンゴ、姿勢訓練鏡、把握器、幼児歩器
物理学療法クッション、初級作業療法用材料等あるが、新機材購入については新理学療法士のアドバイスを受けて、購入の予定

⑥その他の国の寄附金 - 現在なし

⑦使用言語 - マレー語と英語 (訓練はマレー語で、英語は自習のこと) (注)

(3) 希望の背景と受入国の期待: サバキエスチャーホームは慈善団体の施設として在任及び身障者に対する訓練を行なっているが、専門の作業療法士や物理療法士が充分でなく (サバ州に2人しかいない) この訓練が充分な効果を生んでいない。思っている仕事とあるが、週に2回出張奉仕の要の人の支援を得て身障者の訓練がより向上する事を期している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

①物理療法士又は作業療法士の資格がある事

2. 慈善団体の施設であり、社会福祉者等からのスタッフの給与、施設在任者の食料、及び予算も出ているが、むしろ予算面の苦勞、人間関係の苦勞もあると考へられるので、それに柔軟に対処していける社会経験のある人物がよいと思われ。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年4月16日

524 理学療法士

調査者氏名 大西規夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
メニヤ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Physical Therapist	(女) 人	派遣予定 57 年 1 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	理学療法士		

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health Zanzibar

(日本語): サンビール保健省

ロ. 隊員勤務先名称: Pemba Chake Chake Hospital 日本語名称: (ペンバ総合病院)

所在地: ペンバ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: ペンバ総合病院はベッド数100床、医師9名、現地人3名、イタリヤ人6名、1日の外来患者数200〜300、理学療法士は1963年から取り入れ、地方には2つのステーションを設けている。

ニ. 設備概要: 現地の器具等については別表を参照のこと。

(2) 隊員の業務内容:

ペンバ病院のほか、2つのステーションにも巡回し業務を行う。

現地人のナース、アシスタントに対する指導

機器の操作指導及び修理

患者の状態や病気の家族の訪問も行う。

器具の計画的修理

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現行サンビール、ペンバ両方の病院で理学療法士は1人(東トイワで4年間学んでいる)しかおらず、1人で両方の島をカバーしているのが現状である。しかし大半はサンビールに常駐しているため実質的には無効に等しい。これがため、2つあるステーションは年が回ると常駐している。ステーションとは別にペンバ病院に隊員を常駐させたいとしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 短大又は大卒者

○ 理学療法士免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 56年 7月 25日

524 理学療法士

調査者氏名 山崎利幸 大塚ひろみ 表幸雄

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Costa Rica コスタリカ	(現地公用語) Fisioterapista	(男) 人	訓練開始 56年 9月
	(日本語) 理学療法士	(女) 人	派遣予定 57年 2月
		(どちらでも可) 2人	受入期限57年 2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Junta de Protección Social de San Ramón y Hospital Dr. Carlos Luis Valverde Vega

(日本語): 社会擁護協会所属 サンラモン病院

ロ. 隊員勤務先名称: Hospital de San Ramón del Dr. C.L.V.V. 日本語名称 (サンラモン病院)

所在地: Centro de San Ramón (サンラモン市街) 主要都市からの距離 (首都より 63 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: San Ramón, Palmara, Naranjo, Alfaro Ruiz の四地区、人口八万八千を対象に
理学療法適応者に対する実際の訓練と治療として 家庭訓練指導・家庭生活指導と訪問医療を通
じ行う。ソーシャルワーク部門への協力として 身障者の社会復帰能力の判定と社会復帰可能者の発掘にも携わり、

ニ. 設備概要: 理学療法部門外来患者: 日 15~20名, 訪問訓練: 日 3~5名

別紙参照

五十二ヶ所の地域診療所への訪問診療: 週 2~3 回

(2) 隊員の業務内容: 1. 入院患者, 外来患者の訓練と治療

2. 52ヶ所の地域診療所の把握に際し身障者の評価と治療

3. 52ヶ所の地域診療所に於ける理学療法適応患者の訓練と治療

4. 病院看護婦に対するベッドサイドの理学療法の教育と指導

5. 地域診療所の看護婦に対する家庭における理学療法の教育と指導

6. 地域ボランティア, 学生ボランティアに対する理学療法の教育と指導

①隊員の業務上の地位: 折に定められていない。外人技術者としての待遇を受ける。

②技術の範囲: 理学療法士資格と 2~3 年の臨床経験があれば折に問題はない。

③業務の形態: 現場

④カンターパットの技術水準: 現在カンターパット適応者がいないので今後その人材の発掘が必要となる。一般に技術レベルは低い。

⑤現地で利用できる機材: 別紙 (概要図) 参照

⑥オコ国人の配置状況: リハビリテーション部門にはオコ国人は我々協力隊員だけ
であるが 肝臓対策プロジェクト、薬品提供プロジェクト、医師部門ではアメリカ合衆国が介入している。

⑦使用する言語: スペイン語 (地元によっては英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本人技術者によるリハビリテーション医療システムの確立と看護婦、地域ボランティア、学生ボランティアへのリハビリテーション医療の教育と指導をとうし、地域に浸透してリハビリテーション医療を確立すること。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 理学療法士免許証取得者 ② 車酔いのしないこと ③ 英語会話力のあること

④ 身心に欠陥がなく 2 年間 年休なしに精力的に協力活動を推進できること

⑤ 生活環境・仕事条件に対し 不平・不満を漏らさぬ忍耐力と精神力と有すること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

525 薬 剤 師

記入昭和57年 7 月 日

調査者氏名 小野瀬美砂 長倉孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	PHARMACIST	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 薬剤師	(どちらでも可) 人	受入期限 8 年 2 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health
(日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: Central Medical Stores 日本語名称 ()
所在地: Blantyre 主要都市からの距離 () より キロ

ハ. 事業規模及び内容: 従業員 約 90 人 年間予算 K400,000 (約 1 億円)
在庫額 K2,000,000 <内容> 主に医薬品、その他医療機器 試薬など 病院で使われる物を
国立・地方の病院、クリニック等へ配布する。Mission 系、病院へも売る。
ニ. 設備概要: オフィス (会計、STP) 施薬所 (manufacturing, packing)、倉庫
政府のローリー、トラックとランドローバー 2 台に借用。

(2) 隊員の業務内容:

別添

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在、JOCV 2 代目、小野瀬隊員の交代としての要請。当国にはマラウイ人薬剤師は何人かいるが、全国への薬等の配布と同等の当 Store を管理することは容易でなく、隊員には Store の管理能力が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 薬剤師としての実務経験 4 年以上、又 STP 等、管理経験が
あることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

617 自然エネルギー利用学

記入昭和 57年 3月18 日

調査者氏名 小松 征司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) SOLAR-ENERGY	(男) 1 人	訓練開始 57年 10 月
	(日本語) 太陽熱研究	(女) 1 人	派遣予定 58年 1 月
		(どちらでも可) 人	受入期限58年4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministry of Education, Tribhuvan University

1. 配属先名称 (現地公用語): Tribhuvan University

(日本語): 国立トリブバン大学

2. 隊員勤務先名称: Research Centre for Applied Science & Technology (通称: 応用科学技術研究所)

所在地: Kirtipur, Kathmandu

主要都市からの距離 (カトマンズより5キロ)

3. 事業規模及び内容: 所員約80名 (技術者30名 事務系50名) である。

研究科は ① Energy ② Natural Product ③ Construction Material
④ Technical Information Training House.

4. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ① 同研究所々員として太陽の研究にあたる。
- ② 太陽熱の研究を開始しはじめに基礎研究からである。
但し場合によっては早速可能性のあるものを応用研究も要求されるであろう。
- ③ 殆ど研究に専念することになる。
- ④ 欧州諸国に留学している、理論的には理解しているが実務の面は乏しい。
- ⑤ 直交15mmのアルミ製パネルのコレクターがある程度。
- ⑥ ない。
- ⑦ 英語 (8割研究所内) ネパール語 (2割生活)、従って英語が better。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

実務基礎研究員の不足、ネパールの既設の水資源を降いて
エネルギー源は皆無であり、年約3000時間の晴天日をエネルギーに
転換したい。(2森林資源も枯渇しつつ山岳部は山が多い。)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

理工系大学卒業 経験2年以上 可能なら現実に研究中 (大学、研究所、メーカー出身の者) の方が体験に迅速である。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57 年 3 月 9 日

623 プログラマー

調査者氏名 吉村正寿

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PNG	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 57 年 10 月
	SYSTEM ANALYST	(女) 人	派遣予定 58 年 2 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	システム設計		

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTMENT of POLICE

(日本語): 警察署

ロ. 隊員勤務先名称: POLICE HEADQUARTERS 日本語名称 (警察本部)

所在地: KONEDOBUN

主要都市からの距離 (市内より 0.5 キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

隊員は警察本部に勤務し、犯罪記録処理の合理化をねらいとして、コンピューター導入を計る必要請ねたものとして、機械の操作及び、システム設計、プログラミング等、ソフトウェアの分野で任務にあたる。外、コンピューターの指導も行う。指紋のコンピューター化等、主として刑事面の仕事にたずさる。

勤務時間は AM 7:45 から PM 4:06 日・土・日は休み

オースリア人、イギリス人が勤務しており、使用言語は英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

犯罪記録の合理化を急ぐ必要請ねたものとして、警察訓練大学に必要請ねた 5 名の隊員とともに期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は特に問わないが、システム設計、プログラミング等、ソフトウェアの知識を要する。○

英語能力あり。 206

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

631 写 真

記入 昭和 57 年 3 月 20 日

調査者氏名 柳葉泰

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
エチオピア	(現地公用語) Photography	(男) 人	訓練開始 57 年 10 月
	(日本語) 写真	(女) 人	派遣予定 58 年 2 月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Children's Commission

(日本語): 国家児童委員会

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 本部

日本語名称 ()

所在地: アディス・アベバ

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

1981年に創立され、エチオピア児童の福祉向上、国際機関へのアピール
連携の業務にあたり、Commissioner, Deputy-Commissioner 以下 12部 41人のスタッフ

ニ. 設備概要: 12部の内 P.R. Dept 内に資料センターを設立するため設備予算は
スタッフと予算申請中。

(2) 隊員の業務内容:

① P.R. 部の写真関係責任者

② 国内各地に出張し子供達の写真を撮り国内外へのアピールを図る。
現像室を開設し、カウンターパートの訓練にあたる。(自費とオーストラ
リア現像)

③ Commission 内の写真家はゼロのため、カウンターパートの訓練(撮影技術
現像技術移殖)

④ カウンターパートは 1, 2名 (美術学校卒と予定している)

⑤ ラボ開設のため相当機材が必要 (別途連絡)

⑥ 外国人技術者ゼロ

⑦ 英語・アムハラ語(現地訓練)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国元首の命で 1981年に創立され、当国の子供達のおおむねきた
厳しい環境を打破するため国民の教育を促しており、外国に対する
援助要請を各々児童に開き限り重要な機関であり、写真技術者
の派遣を強く要望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

写真学校卒

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57 年 3 月 2 日

631 写 真

調査者氏名 吉村正秀

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PNG	(現地公用語) PHOTOGRAPHY (日本語) 写真	(男) 1 人 (女) (男女性別) (どちらでも可) 人	訓練開始 57 年 10 月 派遣予定 58 年 2 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTMENT OF POLICE
(日本語): 警察署

2. 隊員勤務先名称: ROMANA POLICE TRAINING COLLEGE 日本語名称 (ポリ警察訓練大学)
所在地: ROMANA 主要都市からの距離 (市内より 16 キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

PNG の唯一の警察訓練学校
教官の数 100 名以上

ニ. 設備概要: 新築

(2) 隊員の業務内容:

隊員は PNG の唯一のポリ警察訓練大学に配属され、
白黒カラー写真撮影技術一般、暗室作業技術、
視聴覚、スリット作成等について、実地とカラーボード
(3名) の指導に当たる。ON THE JOB TRAINING
(企業内訓練) 方式に依る。

同校に新設された RESOURCE CENTER の一室内
にて、別途要請されている印刷、グラフィックデザイン
と相互に関連している。

勤務時間は AM 7:45 から PM 4:06 まで土日は休み。
オートリフト、イギリス人が勤務しており使用言語は
英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ポリ警察訓練大学に RESOURCE CENTER が昨年
新設された。これから教えられる訓練用教材、施設と統合し
新機軸で運営していく。VTR、カメラ、印刷等、各部門の
整備に伴って隊員がこれから要請されている。期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒、写真の経験最低 2 年を要する
(担当 MANAGER と協議したところ、大学卒経験年数に
こだわらず、高校レベル以上に経験豊かな人可)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

631 映画

記入昭和55年9月10日

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	映画制作	(どちらでも可) / 人	受入期限56年8月迄に現地到着のこと

1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Office of the President & Cabinet
(日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: Information Department 日本語名称 (情報局)
所在地: フラタヤ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 大衆映画の制作 (主に 式典・行事・プロジェクト等)
一年間に 10本~20本 撮影・編集 10本程度完成。

ニ. 設備概要: 撮影・録音: リフレックス16. ST. M. BL. SR. 12mm 3台
編集: ステイバック 3台

1) 隊員の業務内容:

業務上の地位: T. O. (テクニカル・オプサー)
業務内容: 撮影・編集 (現在はポジのみ、近くネカも開始の予定) の指導
Eするとともに 隊員自らも 撮影・編集にあたる。

カウンターパート: マラウイ人 10人: 高卒・大卒の者が業務の中心に70(50) 平均
30才以上。

使用言語: 英語

受入希望の背景と受入国の期待:

小岸勲 隊員の交代

隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門学校卒以上

実務経験 4年以上

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 57 年 3 月 日

調査者氏名

660 音 楽

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ボリビア	(現地公用語) música (oboe)	新規	(男) 人	57 年 11 月	
	(日本語) 音楽 (オーボエ)	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Instituto Boliviano de Cultura (日本語): 文化庁					
② 隊員勤務先名称: Instituto "Eduardo Lora" 日本語名称 (エドアルド ララ 学院) 所在地: Ave. Ramón Rivera N° 3050 Cochabamba 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 午前中は一般学科、午後からは専門学科として、専攻として、音楽、美術、バレエの3種である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: オーボエの講師					
② 技術の範囲: ベンチ、チェア、クルション、アートのエチュードその他に簡単な曲を教えられる程度。					
③ 業務の形態: 1人あたり 1週間に2度のレッスンを可。この他に、市立オーケストラ、子供オーケストラ及びホーンサンブルがあり、これらの場所で演奏可能である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: オーボエに関して、生徒は、13才前後である。					
⑤ 現地で利用できる機材: ピアノ、譜面台、少量の楽譜及びリード本、オーディオマシン。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: オーボエ学科をほめられており、学校側としては、4年は協力を続けたいといっている。というのは、現在、丸々教えている生徒が、吹ける様と好まれている。この期間絶対必要である。音楽は、長い月かけてこそ、一つのものが出来上がるのであって、この協力を途中で止めてしまったら、片手での協力が全く無駄なものになってしまう。オーボエの他、特に弦楽器も、かなり協力して欲しい。弦楽器とクレヨン、トロンボーン、ホルン、大管、オーケストラに行きたい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学卒業、楽器修理も出来るもの					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 56 年 6 月 23 日

650 音 楽

調査者氏名 高橋 臣 夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語) Música (Fagot)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 音楽 (ファゴット)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 1 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura

(日本語): 文化庁

ロ. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)

所在地: Jirón Ancash No.390, Lima 主要都市からの距離 (==km==キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 文化庁は 文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動も統轄及び実施している機関であるが、その中で 国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。

ニ. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人所有となっているため 楽団としての設備は特に無い。リマ市には カボデマリ野外音楽堂の他、幾つかの劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を通じて、ペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば 国立音楽学校等において生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は 隊員の技術・経験に応じて 楽団における役割を決めるとの柔軟な受入れ姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待するところは大きい。

1. 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団の団員

2. 技術の分野: ファゴット (首席奏者 又は 一般奏者)

3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで 毎日4時間程度の公式練習、
 午後は各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能。
 土・日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回)
 を行う他、政府公行事の際、演奏会を行う。

4. オーケストラの構成: (派遣要請のあった分野についての) バイオリン 12名、オスバオリン 7名
 クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名

5. 現地で利用出来る機材: 無し

6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボリビアに於ける JOCV 音楽隊員の活動に心を示し、ペルーに於いても同様の活発な活動を期待している。なお、文化庁は、今回 JOCV の隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 音楽大学にて当該楽器を専攻した者

ス. 上記の如く、ペルー側は 隊員の技術に特に柔軟な姿勢をみせてはいるが、その期待するところは大きく、なるべく高い技術を持った隊員であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 6 月 23 日

650 音

楽

調査者氏名 高橋臣夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Música (Clarinete)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 音楽 (クラリネット)	(どちらでも可) 1 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura

(日本語): 文化庁

2. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)

所在地: Jirón Ancash No. 390, Lima 主要都市からの距離 (==キロ==) 0

ハ. 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動も統轄及び実施している機関であるが、その中で国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。

ニ. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人所有となっているため、楽団としての設備は特に無い。リマ市にはカンボデマル野外音楽堂、他数々の劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を通じて、ペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば国立音楽学校等において生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は隊員の技術・経験に応じて楽団における役割を決めるとの柔軟な受入の姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待することは大きい。

1. 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団、団員

2. 技術の分野: クラリネット (一般奏者又は首席奏者 Superior Jerarquía)

3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで毎日4時間の公式練習、
 午後は各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能。
 土・日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回) を行う他、政府公事行幸の際、演奏等を行う。

4. オーケストラの構成: (派遣要請のため分野について) 第1バイオリン 12名、第2バイオリン 7名、
 クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名

5. 現地で利用出来る機材: 無し

6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボリビアに於ける JOCV 音楽隊員の活動に熱心を示し、ペルーに於いても同様の活発な活動を期待している。なお、文化庁は、今回 JOCV に隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 音楽大学にて当該楽器を専攻した者

ス. 上記の如く、ペルー側は隊員の技術について柔軟な姿勢をみせてはいるが、その期待するところは大きく、なるべく高い技術を持った隊員であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 56 年 6 月 23 日

650 音 楽

調査者氏名 高橋 臣 夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Música (Violincello)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 音楽 (チェロ)	(どちらでも可) 2 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura

(日本語): 文化庁

ロ. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)

所在地: Jirón Ancash No.390, Lima 主要都市からの距離 (==上り==キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動も統轄及び実施している機関であるが、その中で国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。

ニ. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人所有となっているため、楽団としての設備は特に無い。リマ市にはカンボデマル野外音楽堂、他、数々の劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を通じて、ペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば国立音楽学校等において生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は隊員の技術・経験に応じて楽団における役割を決めるとの柔軟な受入れ姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待するところは大きい。

1. 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団の団員

2. 技術の分野: チェロ (一般奏者又は首席奏者 Superior Jerarquía) 2名

3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで毎日4時間程度の公式練習、午後は各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能。土・日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回) を行う他、政府公行事の際、演奏会を行う。

4. オーケストラの構成: (派遣要請のため分野についての) ヌイバオリン 12名、オスバオリン 7名、クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名

5. 現地で利用出来る機材: 無し

6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボリビアに於ける JOCV 音楽隊員の活動に熱心を示し、ペルーに於いても同様の活発な活動を期待している。なお文化庁は今回 JOCV に隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 音楽大学にて当該楽器を専攻した者

2. 上記の如く、ペルー側は隊員の技術について柔軟な姿勢をみせてはいるが、その期待するところは大きく、なるべく高い技術を持った隊員であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 6 月 23 日

650 音 楽

調査者氏名 高橋 匠 夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Música (Violín)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 音 楽 (バイオリン)	(どちらでも可) 2 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura

(日本語): 文 化 庁

ロ. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)

所在地: Jirón Ancash No. 390, Lima 主要都市からの距離 (==キロ ==)

ハ. 事業規模及び内容: 文化庁は 文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動も統轄及び実施している機関であるが、その中で 国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。

ニ. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人所有となっているため、楽団としての設備は特に無い。リマ市にはカンボデマル野外音楽堂、他、幾つかの劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を通じて、ペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば国立音楽学校等において生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は隊員の技術・経験に応じて楽団における役割を決めるとの柔軟な受入の姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待するところは大きい。

1. 隊員の職務上の地位: 国立交響楽団の団員

2. 技術の分野: オ1バイオリン 1名 (コンサート、マスター 又は 首席奏者)

オ2バイオリン 1名 (首席奏者 又は 上席奏者)

3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで 毎日4時間程度の公式練習、午後は各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能。土・日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回) を行う他、政府公行事の際、演奏会を行う。

4. オーケストラの構成: (派遣要請のある分野についての) オ1バイオリン 12名、オ2バイオリン 7名、クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名

5. 現地で利用出来る機材: 無し

6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボリウアに於ける JOCV 音楽隊員の活動に意を示し、ペルーに於いても同様の活発な活動も期待している。なお、文化庁は、今回 JOCV に隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 音楽大学にて当該楽器を専攻した者

ス. 上記の如く、ペルー側は隊員の技術に特に柔軟な姿勢をみせてはいるが、その期待するところは大きく、なるべく高い技術を持った隊員であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57 年 3 月 2 日

670 美術

調査者氏名 吉村正秀

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PNG	(現地公用語) GRAPHIC DESIGN	(男) / 人	訓練開始 57 年 10 月
	(日本語) グラフィックデザイン	(女) 5 名 (男) 1 人	派遣予定 58 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTMENT OF POLICE

(日本語): 警察署

ロ. 隊員勤務先名称: BOMANA POLICE TRAINING COLLEGE 日本語名称 (ボナ警察訓練大学)

所在地: BOMANA

主要都市からの距離 (市内より 16 キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

PNG 唯一の警察訓練学校
教員の数 100 名以上

ニ. 設備概要: 別添

(2) 隊員の業務内容:

隊員は PNG 唯一のボナ警察訓練大学に派遣され
グラフィックデザインの業務とカラーレポート (3 名) の
指導に当たる。挿絵、凡刺画、ビデオ用資料作成、
捜査用似顔写真作成等。ON THE JOB TRAINING
(企業内訓練) 方式に依る。

同校に新設された RESOURCE CENTRE の一部門
として新設要請されている印刷、写真と相互に
関連している。

勤務時間は AM 7:45 から PM 4:06 まで、土日は休み
オーストラリア、イギリス人が勤務にあり、使用言語は
英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ボナ警察訓練大学に RESOURCE CENTRE が昨年
新設され、それら分散されていた訓練用機材、施設を
統合し、新機軸で運営すべく VTR、カメラ、印刷等各部内の
整備に専ら隊員がそれら要請されている。期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒 グラフィックデザインの専攻最低 2 年を要す
(ボナ警察訓練大学と協議したところ、大学卒業年数に
かわりなく、高校レベル以上、全英会話が必須)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

680 図

学

記入昭和57年 月 日

調査者氏名 表伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Civil Drafting (日本語) 680 図学<土木建築>	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 57 年 10 月 派遣予定 58 年 2 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Bureau of Manpower, Employment and Training (BUMET)
(日本語): 労働者雇傭促進事務局

ロ. 隊員勤務先名称: Technical Training Centre, Rajshahi 日本語名称 (ラジシャヒ職業訓練センター)
所在地: Shoppura, Rajshahi 主要都市からの距離 約 3 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 土木建築製図、機械製図、溶接板金、木工、電気、機械、自動車整備の7コースがあり、訓練期間は6ヵ月、訓練生は10学年卒、各科とも15~40人、教師は1~5人程度で、訓練生200人、教師19人。

ニ. 設備概要: 1968年開設、1975年所代からのもの、国連プロジェクト12、ILOの機械が入っており、各ワークショップは独立している。教師生徒用宿舎、教室、実習場等は整っている。

(2) 隊員の業務内容: 施設は拡充しつつあるが、教師が不足しており、隊員の指導が望まれている。授業の実際の指導の他、教師への指導も望まれる。

① 隊員の業務上の地位: 校長下の教官

② 技術の範囲: 建築、橋梁土木関係、シタリング等の製図指導、設計は行なわれない。

③ 対象者及びカテゴリー: 生徒数40名、10学年卒業生以上の学生で16~19才。教師は短大卒ドラフト2~3名、その他増員になる可能性あり。

④ 業務の形態: 現地教官とともに訓練生の育成指導にあたる。訓練は講義が20%、実習80%。

⑤ 現地で利用できる機械: 製図版、丁定規、三角定規、三角スケール、製図器セットは充実している。教官用にはロッキングペン、文字版、ドラフタイフ製図機械1台、シタリングセット1式がそろっている。印刷機械は遅れており Blue Printing 1台、Ploteo P Printing 1台。

⑥ 取場における外国人: 溶接学科に国連ボランティアのフィリピン人、自動車科と電気科に添え手がいる。

⑦ 使用する言語: 訓練生を教えるのはベンガル語、教官とは英語でも可。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

施設、機械は国連の援助で整えられているが、教師の質の向上が問題となっており、隊員への期待が大きく、現在4カ所の取訓で10名が教える。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大、建築製図専門学校卒以上、実務経験2年が望ましい。
2級建築士、高技級2級があるとよい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

691 日本語教師

記入 昭和 55 年 4 月 22 日

調査者氏名 石川 満男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語) Japanese Language (日本語) 日本語	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) / 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Higher Education

(日本語): 高等教育省

ロ. 隊員勤務先名称: The Jomo Kenyatta College of Agriculture & Technology 日本語名称 (ジョモケニヤタ農工大学)

所在地: 主要都市からの距離 (約 35 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 我国の無償資金協力 (約 48 億円) 及び技術協力により

新設される四年制大学農学部 3 学科 (園芸、農業工学、食品加工) 工学部 3 学科 (機械工学、土木建築、電気) 専攻数 20 名

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 大学 日本語教員

② 日常会話

文法

専門用語

技術用語

③ 技術用語を含む 本邦での研修 (通エコース等) を受けるに必要

条件

日本語の指導

④ 大学教員予定者 (大学卒業以上の学歴を有する者)

⑤ 日本語教育用の機械はなし

⑥ ケニア人教職員 80 名 日本人専門教 22 名

⑦ 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本計画スタートより 1980 年より 5 年間にわたり 総勢 70 名の本学教職員予定者が我国に於て研修を受ける事になった

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

692 理数科教師

記入昭和 56 年 9 月 21 日

調査者氏名 谷川幸雄 何山肇

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (マレーシア)	(現地公用語) Environmental / Chemistry (Analytical Chemistry) (日本語) 化学(環境化学) 分析化学	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 57 年 4 月 派遣予定 57 年 7 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Universiti Kebangsaan Malaysia, Kampus Sabah 日本語名称 (国立マレーシア大学サバハ分校)

所在地: Beg Berkunci No: 62, Pejabat Besar, Pos, KK 主要都市からの距離 (KKより約6キロ)

ハ. 事業規模及び内容: この分校は自然科学と自然資源の学部で1979年6月に創立。学生数は現在1〜3年生で14人で72名在籍。スタートから2年以内は5学部(生物、化学、地質、物理、数学)から構成されていたが現在は3学部(生物、化学、地質学)に縮小された。各部門には教員9名。

ニ. 設備概要: 教授、准教授、講師、助手及び事務系職員を含め約55人程の構成されている。1985年に新校舎完成に伴い、スタート90人、600人の学生を予定する計画である。

三. 設備概要: 大学内には学生寮、講義室、実験室、各講師室、図書室、講義室、学生食堂がある。実験室の設備は整えられており、充分と言えよう(数年前の設備は21日本高校程度の規模)。

(2) 隊員の業務内容

① 業務上の地位: 化学部の講師 (Pensyarah - lecturer)

② 授任の範囲: 大学の教養及び専門課程における分析化学並びに環境化学

③ 業務の形態: 分析化学及び環境化学の講義、並びに分析化学の実験指導

(2〜3年生) (2〜3年生) (2〜3年生)

併せて行われる環境問題の研究調査 (別添資料)
④ 対象者: 対象学年は2年生及び3年生(20歳〜21才)。カウチング及び実験のTutor及びLaboratory Assistant。一般的にTutorは大学卒業後、助手は大学に2年の研修を行なう。

⑤ 機材: 書籍(専門書多数あり...ほとんどが英語)、実験機器は現在整備中。現在ある実験機器は別添写真のとおり。

⑥ 外国人: マレーシア人2人、ドイツ人4人、マレーシア人1人、分析化学の担当は現在何山肇とドイツ人(Dr. Manfred)の両名である。

⑦ 使用言語: 講義及び実験はすべてマレー語
会議等はマレー語と英語の両方。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待

1979年6月に開校したこの大学は、当時の学長であったDr. Yusoffの指導により、現在に至るまで実行中。1980年11月には、副学長であったDr. Arbainの学長となり、現在に至っている。現在32人の子供を合計11名である。現任によるスタート構成員は十分で、今後、外国人に対する期待度は大きい。今後、マレーシア人、西ドイツ人、オーストラリア人の補充が期待されている。これからとりわけJOCVに対する期待度はますます大きくなると思われる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学修士又は博士課程修了者及びこれに同等の学力を有する者で、高校理科の教員経験者であること。 (或は教員の業務経験者 - 高校又は大学)
又、この要請は、自然環境、文書、環境問題、実験経験を望む。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 54 年 9 月 11 日

661 理数科教師

調査者氏名 山口 康治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (サバ州)	(現地公用語) Botany (Plant Physiology) (日本語) 植物学(植物生理学)	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) / 人	訓練開始 年 月 派遣予定 55 年 8 月 受入期限 55 年 8 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 文部省

(国立カレンタン大学サバ分校)

ロ. 隊員勤務先名称: Universiti Kebangsaan Malaysia Sabah Campus

所在地: Lock Bag 62 G.P.O. Kota Kinabalu Sabah 主要都市からの距離 (トビより 6 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: この大学のサバ分校は自然科学や自然資源の学部として 1979 年、学部長の先頭でスタートされた。学部は 5 部門あり、即ち生物学部、化学部、物理学部、数学部及び地球化学部である。各部門には、何人かの講師、準教授、教授

ニ. 設備概要: 教授部員として在籍する事になった。現在学生数は 96 人。授業部員 7 人、管理部員 15 人程度に 24-1 としていた。1985 年には新校舎完成に伴い、600 人の生徒を定員計画にするという。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の地位: 生物学部の講師/準教授/教授の授業部員

② 技術の範囲 } ... ス年生及び 3 年生コース内の生物学の講義を行い、授業や研究に備えて設備
③ 業務の形態 } 等の準備を行なう。学科コースには植物生理学と植物形態発生学を含む。又 4 年生の生物学の専攻プログラムの計画も行う。

④ 対象者: 19才 ~ 22才 程度の 学生で 1772 現在 20 ~ 40 人程度

⑤ 機材: 授業や研究に必要な機材及びホスピタリティが必要とする機材は所
ほとんどは大学が準備する

⑥ 外国人: 現在はいないが将来 米国及び、独国のホスピタリティ等と一緒に仕事をするように成る予定。

⑦ 使用言語: ... すべて の 講義 は マレー 語 で 行 わ れ る。

(国語者のほとんどが英語を解するが、英会話は練習して来た者が多い)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

この要請はこの大学の校長である Dr. Yusoff Hamid 氏によつて行われた。氏は大学教育の大師として常に 夢 みておられ、日本の大学教育についても至極詳しくお知りである。日本の優れた若い学者が、途に国の自然化学の分野で新風を吹き込みその方向となりて来てもいい、マレーシア大学の知識向上を支援してもらいたいとの期待がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学の修士課程又は博士課程の卒業生又はそれと同等の資格を有する者。

(第 1 次修了者)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

692 理数科教師

記入 昭和57年3月16日

調査者氏名 小松 紀司

受入希望国名	受入希望職種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Mathematics Science teacher (日本語) 理数科教師	(男) 15人 (女) 2人 (その他) 2人	訓練開始 57年4.10.月 派遣予定 57年7.10.月 受入期限 58年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (Regional Directorate of Education)

(日本語): 文部省 (地方教育委員会) 都教育事務所

2. 隊員勤務先名称: Secondary school 日本語名称 (高等学校)

所在地: テライ地方 (山内郡 (予定)) 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1971年より新学校教育制度では10年教育を基本とし、全課程終了後SLC (School Leaving Certificate) 試験に合格した者が専門学校、大学へ進学する。有資格者は Secondary school にて5カ年8~10年までの生徒を対象とする。

ニ. 設備概要: 山内郡 郡内に学校現存加建う、皆無に等しい。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 高等学校教師 (数学又は理科)
- ② 数学教師は数学全般。授業理科教師は理科全般の授業
- ③ 授業は、授業の中心。朝晩は有3教室と同校、全曜日平日土曜日休み
45~50分の授業が6時間。理数科で全カリキュラムの1/2を占める
- ④ カウンターパートはない。生徒の人数は14~16名である。(4年生は16名)
- ⑤ 場所には17 UNICEF 屋を建てたがある。全く新しい所である。
- ⑥ 平和委員20人、英国ボランティア10名、
- ⑦ ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ネパール人理数科教師の絶対数の不足に因る。従来米国、イギリスの Volunteer を受入しては、先任日山内郡の言語に絶大に日本の Volunteer の理数科教師として行ける確信を得た。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学理数科卒、(教員経験2年以上)

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

692 理数科教師

記入昭和 66 年 9 月 17 日

調査者氏名 西郷 一平

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語) Mathematics & Science Teacher (日本語) 理数科教師	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) 10人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 77年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 文部省

2. 隊員勤務先名称: 未定であるが一般に都市部 日本語名称 ()

所在地: から数10キロ離れた中・高 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 中学校である。

業務内容は日本における中・高校における数学・物理・化学・生物のうち2-3科目の授業を担当することになりかねない

4. 設備概要: 思っているより、一クラスの生徒数は30~40名。

設備は一般的に日本では考えられぬ程度である。

(2) 隊員の業務内容:

ケニアの中等学校には国立、私立以外にインターナショナルスクールとよばれる部
落立であり、協力隊員が活躍しているのは、この部族立のインターナショナルスクール
である。

1. 業務上の地位はこのインターナショナルスクールの教師である。
2. 教職の範囲は中学と高校1~2年程度の数学・物理・化学・生物のうち
いずれか最低2教科の授業が主である。特に数学の授業は避けられ
ないものが多い。
3. 業務の形態は専任教師以外の働きではない。
4. 対象者は生徒で年令的には日本の中・高校生徒のようになっている。
教師も年令が若い生徒も珍しくない。
5. 現地で利用可能な教材はほとんどないと言われている。もちろん机
椅子は備えられ、一般教室はあるが。
6. 他の先進国のボランティア教師と同じ学校で働く機会もある。
7. 授業は英語で行われる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ケニアの政府はもとより貧しい国民も子弟の教育には極めて
熱心である。本日、現在でも15名の理数科教師の派遣が各地の
学校で活躍中で結果は評価される。文部省からの要請も毎回10名
以上であり、期待が大きいことを言える。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 英語で授業ができること。最近文部省の担当者から特にこの点を重視
がされているので、3ヶ月間の派遣前訓練でそのレベルまで到達できる
自信がないあるいは見とつかない者の受入れは困難とされている。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 3 月 日

692 理数科教師

調査者氏名 長 倉 孝

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Science Teacher	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 理数科教師	(どちらでも可) 人	受入期限 8 年 11 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 教育省

ロ. 隊員勤務先名称: Secondary School 日本語名称 ()
所在地: マラウイ各地 主要都市からの距離 () キロ

ハ. 事業規模及び内容: 生徒数 200 ~ 400 名の国立. もしくはミッション系の高校。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

。高校生 (小学校 8 年を終えた Form 1 ~ 4 までの年) に 数学・物理・化学・生物を教える。化学実験も行なう。(人によって科目は異なるが、2 科目以上教えられることが望ましい)。

。隊員の技術範囲 (授業の内容): 日本の中学校程度。

。授業数: 30 ~ 40 時間 / 週 (1 時限 40 分)

。利用可能な機材: 教科書, 実験道具等 整備されているところはある。

。対象生徒: 日本の中学三年から高校三年まで。Form 1 ~ 4 まで。
ただし 年齢は 20 才までの生徒もいる。

。使用言語: 英語。

。隊員個々の特技を生かして 課外授業を行なうことがある。
例: サッカー・バスケット・バレーボール 絵画・音楽

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

理数科系のマラウイ人教師は極めて不足しているため 多数の要請がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学理数系卒

② 教職経験がある方が望ましい

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年 4月 8日

681 理数科教師

調査者氏名 仲井儀英

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
リベリア	(現地公用語) HIGH SCHOOL	(男) 5	訓練開始 年 月
	TEACHER	(女) 1人	派遣予定 年 月
	(日本語) 理数科教師	(どちらでも可) 人	受入期限57年4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語):

MINISTRY OF EDUCATION

(日本語):

教育部

ロ. 隊員勤務先名称:

地方都市の高校

日本語名称 ()

所在地:

主要都市からの距離 () キロ

ハ. 事業規模及び内容:

生徒数 300~1000名 日本の中学と高校が一緒になって HIGH SCHOOL 6年制になっている。教育シラバス及教科書に一貫性はなく、これから次々に整理しようとしている。

ニ. 設備概要:

教育制度が形だけであって、リーダー級教育に対する重視政策がとられておるが、設備は極めて不備、学校によって大分異なる。

(2) 隊員の業務内容:

リベリアにおける教育は、日本での明治維新的おものと考えられる。かつての教育制度の不整備は、その際リベリア人のための教育から疎外されていると見える。教師の質も悪く、形だけの教育内容に留まっていた。従って教育の情熱と燃やす人材が期待される。

1. 隊員の業務上の地位は、学校教師。

2. 技術の範囲... 教員と創意工夫、自から探し求める姿勢と、電気、機械などに多少の経験があると応用の機会が多い。

3. 業務の形態... 授業時間 40分~45分 午前8時~4時、週25時間程度。

4. 対象者... G7 (中学1年生) ~ G9 Junior class
G10 ~ G12 Senior class 隊員の力量に依り選定される。

5. 現地調査研究... 教育内容に応じて、現地調査するのが望ましい。

6. 第三国人の配置... ガーナ、ナイジェリア等近隣諸国及びピースコーに受入れている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

教育に力を入れ始めたが、教師不足、特に理数科教師は現地人で得られない。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

理数科大卒。(工学系も可) 教師(家庭、熱心でも可)の経験があればよい。地方の生活条件厳しい所に配属とあるので、神楽は受けたい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

675
682 幼稚園教諭

記入昭和 54 年 5 月 28 日

調査者氏名 草野 忠雄

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Guru Tadika	(女) 3人	派遣予定 年 月
	(日本語) 幼稚園教諭	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Lembaga Kemajuan Tanah Persekutuan (Felda)
(日本語): 土地開発公団

ロ. 隊員勤務先名称: Felda 開発入植地. 日本語名称 ()
所在地: 未定 (隊員派遣が決定後決まされる) 主要都市からの距離 () より キロ

ハ. 事業規模及び内容: Felda は 1 つの入植地面積約 4000 ~ 5000 エー, 入植家族数 400 家族からなる入植地を全土に約 262 箇所所有しており オイルパーム 400 エーの栽培・生産にあてられている。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

○ 各入植地における幼稚園の教師に対して幼稚園教育の方法や教材の改善・開発について助言し、正しい幼稚園教育がでるよう現地教師と指導していくことが要請されている。

○ 現地の教師は、1日 5 ~ 6 時勤務で朝 7:30 から 8:00 から 2 時間、4 ~ 5 時 (6 時半から就学) の幼児を対象に教育しており、残りの時間は教材の準備時間にあてられている。

○ 現地教師の教育程度は最高で高卒、大部分が中卒程度、これは Felda の訓練所で 3 ヶ月間幼稚園教師として養成し、各幼稚園へ配属させている。

○ 幼稚園運営はこれを特に幼稚園教育について専門教育を受けていない S.D.A (社会開発担当職員) が指揮にしている。

・ 使用言語 ⇒ マレー語 (レポートを書くのは英語でやる)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: これまで Felda の幼稚園へは、ドイツの協力隊員が協力してきたが、Felda 側もドイツ側の幼稚園に対する考え方の相違 (① Felda 側 ⇒ pre school Training ② ドイツ側 ⇒ 幼児の情操教育) により Felda 側が思いどおりの成果が得られていないところ、以前 Felda の長官が渡日の際日本国における幼稚園教育を見聞したこともあり、日本式幼稚園教育を導入したい意向である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

幼稚園教諭の資格を有している。
実務経験 2 年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

710 陸上競技

記入昭和 56 年 5 月 13 日

調査者氏名 松尾邦義 (松尾)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
シリア (シリアアラブ共和国)	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 1 人	派遣予定 年 月
	陸上競技、体育	(どちらでも可) 人	受入期限 57年2月迄に現地到着のこと

(1) 配 風 先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Education*

(日本語): 教育省

口、隊員勤務先名称: 加賀女子体育師範学校 日本語名称 ()

所在地: X_mW_E (大分県大分市) 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ、事業規模及び内容：今年2月に開設されたばかりの、シアビ2郡内の女子専門の体育教師養成校、2年制。現在1学年生徒47人、専任は1、2号年合計2名、150人。18、19才、女学生。

二. 設備概要: 陸上競技場 水泳場 屋内体育館 理論講義室 物理実験室
女子学生宿舎設備 食堂 学生組合 金庫 図書室

(2) 隊員の業務内容：

实验 理论 西方

- ① 上記学校の教員（特に陸上競技の中心に形成）
- ② 陸上競技についての十分な知識と能力。球技（バスケ、フットボール、バスケット）器械体操
水泳のほか一つの専門的な能力を有し、これらは非常に便利。
- ③ 日本人教授との共同作業が可能。一人ひとりが小隊、隊長の能力と経験が求められる。
- ④ 生徒数：理系47人、専攻生100人
教師数：理系8人、内日本人2人、12日本人/人。そのうち2人は女性。
- ⑤ 器械：器用な学生を必要とする。
- ⑥ 器械体操は教える12日本人女性の教師か一人づつを要する。
- ⑦ この面では、伊豆半島のアドリブのせいでいる。本格的なU.S.A.の
口説き文と派遣前に行方不明にある期間がある。生活の質が
22万人の中心にあり、私生活の面で英語でさえも一歩進んだ方が
十分である。環境工事はある。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本は人口が減少し、高齢化が進んでいるため、労働力不足が深刻化している。また、少子化が進んでいるため、人口の減少が加速している。このため、外国からの労働力の受け入れが求められている。また、日本は高度な技術と設備を有しているため、外国からの労働力の受け入れが求められている。また、日本は高度な技術と設備を有しているため、外国からの労働力の受け入れが求められている。

この文は922人の村に宛てた。この女子隊員の振替、急ぎとわがわが
 手紙も、村、接部肉店員の印も、それ以外に手紙の印も、
 この922人の村に宛てた。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学期间望过 (少张短短大平) 预前受评过, 2023.22
空想经历 2.3年

派遣時期は、2年以内の間に仕事に携わり、肉体的、精神的(如労働組合)を経て採用される。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

710 陸上競技

記入昭和 56 年 5 月 13 日

調査者氏名 松尾邦義 (松尾)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
シリア (シリアアラブ共和国)	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 1 人	派遣予定 年 月
	陸上競技、体育	(どちらでも可) 人	受入期限 57年2月迄に現地到着のこと

(1) 配 風 先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Education*

(日本語): 教育省

□. 隊員勤務先名称: 女子体育師範学校 日本語名称 ()

所在地: X_mY₁ (大マスカス内の新興地帯) 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ、事業規模及び内容：今年2月に開設されたばかりの刈アビ2番目の女子専門の体育教師養成校。2年制。現在1学年生徒47人、専任は1、2学年合計2名150人。18、19才の女学生。

二. 設備概要: 陸上競技場 水泳プール 屋内体育館 理論講義室 物理実験室
女子学生宿舎設備 食堂等 金233,243。

(2) 隊員の業務内容：

① 上記学校の教員(特に陸上競技部を中心とする部活)

② 陸上競技の中心となる知識と能力。球技 (バスケ、サッカー、野球) 器械体操、水泳、ダンス、リズム運動等の運動能力と知識と。特に水泳は非常に便利。

③ 两个人教授上的共同作业与区别。一人正课与小组课。队员的能力与能力如何。

④ 生产及管理人员 47人 技术人员 100人

聚脂板 塑瓦 8人 10MPA 7人 12MPA 1人 8人及5人及4人

⑤ $\frac{10}{10} \times \frac{10}{10} = 1$ 全 $\{3, 2, 4\}$

⑥ 零次元空間は $\mathbb{R}^0$ であり、これは $\{0\}$ である。

② 今の面々は、使用言語の多岐にわたる。英語、日本語、
口語方言と、混在する多言語に大に注意を要する。生活の多岐
にわたる人々の中に、生活の面々、英語、日本語、
方言など、多岐にわたる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 得る可能性がある。特に、その教育制度と経済状況の面で。

このたびは22人の仲間が来られた。この女子体育の校長、教員とも和気
なで、村、接部肉店、の所にも、来られ、評価した。27
202581の、~~国~~ 国、の、と、

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学期间望山 (少时就读短大) 教育、文学、理科、音乐、美术、体育、外语、计算机、其他

派遣隊員於2年內分別在內地、香港、台灣的(如瑞全縣) 金坑、林口、竹山、

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

720 体操競技

記入 昭和 56 年 8 月 18 日

調査者氏名 泉由紀子 Shinko

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Gymnastics	(女) / 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 57 年 8 月迄に現地到着のこと
	体操競技		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): CYO Recreation Center

(日本語): CYOレクリエーションセンター

2. 隊員勤務先名称: CYO Recreation Center

日本語名称 (CYOレクリエーションセンター)

所在地: Sta. Ana, Davao City

主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容:

現在行われている種目は、柔道、体操(主として基礎運動)、バスケットボール、ボディービルディング、卓球、ボリング等であり、一般の人々や青少年少女が活ニ、設備概要: 動いている。

体育館、バスケットコート一面、ボディービルディング場、柔道場、体操練習場(ステージ使用)

(2) 隊員の業務内容 (他に平均台を一台置ける部屋)

CYOの属する学校の体育の授業を受け持つ他、クラブとしてDavao内の少女を集めての指導となるでしょう。マット3枚、平均台1台(平均台に使用しているマット1枚)段違い平行棒がJ.O.C.Vより支援された為、これらの器具を用いての活動に期待したい。しかし、体操競技のみにとらわれず新体操の分野、その他リズムダンス等

を指導できれば、更に普及していくものと思われます。

①隊員の業務上の地位: CYO体操指導員

②技術の範囲 転回運動及び台、床のひとりの通しが指導できればよいと思います。新体操の指導もできれば更によいでしょう。

③業務形態 体育の授業 1日 1~2時間、クラブ 1~2時間程度。

④カウンターパートの有無 現在のところ無し。

⑤機材(現地で使用する) マット3枚、平均台、段違い平行棒

⑥会場における第3国人 なし

⑦使用する言語: 英語、現地語(ビサヤン)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

代 交隊員要請 (泉)

体操を通しての健全な育成と普及が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

・実際に自ら動かせることを期待しますが、他の指導方法においても可能でしょう。しかし、やはり、始めて体操に触れる人達に対してはデモンストレーションが必要ですので、自分の教える技は自分でこなせる様にした方がよいでしょう。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年5月20日

120体操競技

調査者氏名 真野志雄

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Gymnastics	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 器械体操	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Jabatan pelajaran Negeri Perak

(日本語): ペラ州教育局 (体育・スポーツ教育課)

ロ. 隊員勤務先名称: King Edward IV Secondary School 日本語名称 (キング・エドワード四中学校)

所在地: Taiping Perak

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 日本でいう中高1年生から高校3年生までの教育とする普通科課程の中等学校で現在1005人の生徒、25人の先生がいる。体育は1週12分の先生が担当している。

ニ. 設備概要: 体操器具は鉄棒1、アンビ1、平行棒1、マット5-7枚がある。車中で体操器具を購入する予定。

(2) 隊員の業務内容:

① King Edward 中学校の体育教師として配属され主に継続して器械体操の指導とすると共にペラ州マラヤ体操協会のメンバーに対しても体操の指導にあたる。

② 同校には MR. Liew という中国人の体育教師が居る。同代を隊員と共に体操指導にあたる。

又、同校はペラ州マラヤ体操協会の会長でもある。ASEAN 4-4 にあたる体操競技の審判の資格をもっている。

③ 使用言語⇒英語 → 学校の授業はマレー語で行われているが、体操に関しては技術用語が英語が大部分である。マレー語で体操をしようとする者が少ない。そこで、隊員には英語で説明してもらう。MR. Liew が通訳するところである。

④ 持ち帰すべき機材等なし。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

同中学校は、体育・スポーツの盛んな学校で、最近、ラビー、体操に力をつけてマレーシア国内の学校チャンピオンを保持している。しかし、1人の体育教師だけでは、以上のレベルアップを望めない。そこで、隊員の協力を得て、技術の向上と指導方法の取得をはかるとしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

・ 体育教師免許

・ 体操競技の審判及び競技の指導経験者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和56年10月16日

720 体操競技

調査者氏名 東京佐野

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア 共和国	(現地公用語) Gymnastique (日本語) 体操競技(器械体操)	(男) 2人 (女) 0人 (どちらでも可) 人	訓練開始 昭和57年4月 派遣予定 昭和57年8月 受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Le Ministère de la Jeunesse et des Sports
(日本語): 青年スポーツ省 (スポーツ局)

2. 隊員勤務先名称: Fédération Tunisienne de Gymnastique 日本語名称 (体操連盟)
所在地: Tunisie 国内の都市 主要都市からの距離 (—より—キロ)

事業規模及び内容:

(2) 隊員の業務内容等

二. 設備概要: 各配属先にて相違があるが、各配属先にて男女体操競技に必要な基本的器具は一通り備わっているが、床運動のフロアはない。

3. 隊員の業務内容: 隊員の具体的な配属先は、隊員のもつ実力・経験によって決定される。この中で、隊員の仏文履修者を受領後、派遣時における才三國派遣の指導員、チュニジア人指導員の配置状況により、青年スポーツ省人事課によって決定される。当方には人事権はない。現時点で予定される配属先及び業務内容は下記のとおり。

1) Tunisie 男女ナショナルチームのコーチ1名: 身分は Entraîneur.

ナショナルチームのメソバート対象に実技・理論を指導する。メソバートは20~30人。

以前は中国人コーチが雇われて指導していたが、今は帰国してチュニジア人コーチのみ。他にソビエト・ブルガリア等に有料のコーチを要請中。

2) 体操クラブ指導員1名: 身分は Entraîneur.

国内には Tunis や 地方都市に約10の体操クラブがあり ナショナルチーム予備軍を育てている。対象は主に7~14才ぐらいの子供で、体操の好きで希望する週3~4回(夕方) あるいは土・日に2時間程度活動している。チュニジア人指導者が指導しているが、補助や体操についての深い知識を持つ者は少ない。隊員はこれらのクラブで男女体操について指導する。チュニジア人コーチと協力して指導しながら、これらチュニジア人コーチも指導するようになる。

使用言葉は フランス語及び アラビア語 (チュニジア方言)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: スポーツ振興の国民性及び政府の方針としてスポーツ振興に力を入れている国でありながら、高度の技術と有するスポーツ指導者に不足している。隊員は他国(主に東欧)からの有料指導員と同様に要請されており、安易がりのヤトウ外人ということで期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

◎ 大学卒 (体育・教育系が望ましい)

◎ 大学体操部に在籍経験があること (体操同好会ではダメ)

体操競技の選手・コーチ経験があること。新人でも可。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

720 体操競技

記入昭和 55 年 10 月 24 日

調査者氏名 鈴木 必夫, 村上 和洋

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語) Gymnastique (日本語) 体操競技	(男) 1 人 (女) 1 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 56 年 8 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère de la Jeunesse et des Sports

(日本語): 青年スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: Fédération Royale Marocaine de Gymnastique 日本語名称 (モロッコ (王立) 体操協会)

所在地: Casablanca (カサブランサ)

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

模範の模範の都市にある体操教室 (15歳以下男女 16歳以上は男子と対象とする) の指導と、学校を目標とする選手育成。ナショナルチームの指導
ニ. 設備概要: 床面積 25 x 20 m (南はコートと板敷の部分が半分) の体操専用体育館。鉄棒、跳馬等の器具は揃っている。現在アスファルト舗装工事 중이다.

(2) 隊員の業務内容:

- ① 体操教室の指導員。ナショナルチームのコーチ
- ② ナショナルチームの選手、その他各選手、体力アップ、2回練習、2回の指導まで。
- ③ 普段は体操教室 (16:00-21:00) の指導。夏、冬、春の学校体操週間中はナショナルチームを指導する。
- ④ 対象者は男女の学生が成人まで。小学校の体育の授業が高校へ選手指導と競技指導がメイン。
- ⑤ 同僚は 27歳-30歳くらい。体育教師養成校卒。指導の能力は2回練習、2回の指導まで。指導は2回練習、2回の指導まで。 (跳馬は縦向き跳躍は3回、V型は1回、横は1回) 跳馬は縦向き跳躍は3回、V型は1回、横は1回。
- ⑥ ナショナルチームは1チーム。ナショナルチーム (ナショナルチーム) はフランス製のものを購入し、練習用には不向き。 (フランス製は日本製の輸入品に劣っている) フランス製は別に革製のものを購入し、品質はよくない。これはフランス製のV型。日本製の学校用の体育館 (フランス製の) もある。品質は劣る。ナショナルチームは練習に必要。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

54-I 村上 和洋 隊員 後任
モロッコは国が教員、非常に少なく、V型は多い。しかし体力アップ、同じくは高、跳馬の拡大は望ましい。83年にはモロッコ (カサブランサ) の地中海沖にビーチ、州外の予定。そのための選手、能力開発の期待。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

体育教師免許、ある者が望ましい。学生選手権 (2部) も経験者。引当体操教室の指導者。男女ともに指導できる能力がほしい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

720 体操競技

記入昭和 65 年 4 月 2 日

調査者氏名 若波和俊

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ペルー	(現地公用語) Gimnasia	(男) 3 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 器械体操	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56 年 3 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

Instituto Peruano del Deporte (I.P.D.)

1. 配属先名称 (現地公用語): ~~INSTITUTO NACIONAL DE RECREACION, EDUCACION FISICA Y DEPORTES (INRED)~~

(日本語): ~~大新体育庁~~ ペルー体育庁

ロ. 隊員勤務先名称: Federación Peruana de Gimnasia 日本語名称 (ペルー器械体操連盟)

所在地: Estadio Nacional Pta. 24-A, 2nd Piso, Lima 主要都市からの距離 (マサキロ)

ハ. 事業規模及び内容: 本連盟は 1947 年 4 月に発足した歴史の古い団体で、全国レベルで 2,500 名、そのうちの一流選手として 160 名を数え、体育庁の補助金を受けるとともに、会長の任命を初めその行政監督下に置かれている。

ニ. 設備概要: 国立競技場内に連盟独自の練習場兼大会会場を有し、機材は昨年度の日本よりの文化無償による供与を受け完備している。

(2) 隊員の業務内容

本連盟は過去 40 年にわたって国際交流基金の派遣した門脇隆吉氏の指導を受けた経験を有し、同氏の尽力もあり、近年漸く国際大会にナショナルチームを送るところまでそのレベルの向上をみている。然しながら良き指導者の下での一層の強化充実の必要性は痛感されるところで、この意味からも隊員の活躍が是非とも望まれる分野である。

1. 隊員は体育庁所属連盟付技術顧問兼コーチという地位が与えられる。
2. 主たる業務内容は、ペルー人指導者層の育成・指導と、ナショナルチームの指導ということ。当面は門脇氏の後任的存在になると考えられる。
3. カウンセラーとしては、体育学専攻の 7 名のペルー人コーチが予定されており、彼等はキューバおよびソ連において修士課程を修めている。
4. 現地で利用可能な機材は、既述のとおり。
5. 外国人及び日系専門家も配置なし。
6. 使用言語はスペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待

門脇氏の指導の下に将来を期待される有望選手が育ってきており、伝統ある日本の器械体操技術を生かして、国際的な人材を生み出し、もって国民の理解の向上と、愛好者の増加を図って、本スポーツの健全な発展と、青少年の身体強化を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと)

1. 本邦における代表的チームの指導経験 3 年以上を有すること
2. 大学卒以上の学歴 (体育学専攻) を有すること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年5月20日

730 水 泳

調査者氏名 真野忠行

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) <i>Swimming Coach</i>	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 水泳	(女) 1 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Jabatan Pelajaran Pahang*
(日本語): マレーシア教育庁 (体育・スポーツ課)

ロ. 隊員勤務先名称: 未定 日本語名称 ()
所在地: *Ipoh* 主要都市からの距離 () キロ

ハ. 事業規模及び内容: マレーシアの体育・スポーツ教育に関する企画、運営、カンファレンスなどに参加。日本に於ける果の教育関係の経験と有している

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① マレーシア内の中学校に体育教師として配属され、中では主に体育教師と対峙して水泳教室と企画、実施する。しかし、水泳指導のない場合は、配属先の体育教師と協力して体育指導にあたる。

② 生徒に対しては生徒が泳げるようになるまで、教師に教わってもらう。

① 泳げない教師 → 泳げるように指導する

② 泳げる教師 → 生徒を泳げるように指導する。また、指導にはどうすればいいか、その水泳教授法を教える。

③ 使用言語 ⇒ マレー語

④ 携行不備欠る様子を

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシア教育庁は、体育・スポーツ教育を力を入れており、バスケットボール、バドミントン、テニスなど各種スポーツを得意とする種目については、教師の教えるが、水泳に関しては、プールを所有している学校でさえ水泳を教える教師が居ない、そのため、隊員の協力によって生徒達が泳げるようになることを、当国の教師が水泳を教えられるようになることを期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

体育教師免許

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 44 年 11 月 3 日

730 水泳

調査者氏名 鈴木 洪夫 熊田昭彦

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
FR. 77	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Education physique	(女) 1 人	派遣予定 年 8-10月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	(水泳)		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère de la Jeunesse et des Sports

(日本語): 青森県

□. 隊員勤務先名称: Délégation Provinciale, Taza

日本語名称 (州 香 味 一 号)

所在地: 天津

主要都市からの距離 (首都より220キロ)

六、事業規模及び内容：九州にあるスポーツ青少年・婦人交流を指導するボランティアの育成。青年・婦人職業訓練施設、両性センター等の施設と連携して行う。

二、設備概要: 向のさしている施設(本館)は体育館のみ、市立パル 市立音楽塔は複合的
(2) 市立パル 市立音楽塔にある。

(2) 隊員の業務内容：

- ① 尚、15の体育指導 夢32頁
- ② 生徒(生徒150人)に模範と示し得る程度のカラ、スポーツ理論
- ③ 尚、生徒のスポーツ教室(夏の水泳教室)の専任教師 又は 任意団体で尚、
認可し、各種のスポーツクラブ(通常は「教室」バレー「卒業」バレー人等と構成される)
の指導者、等。
- ④ 指導者は、週25時間とある。指導内容は、行事に於て不規則
指導者は、小学校、高学年 - 高校生、4歳以下まで、スポーツ教室は年齢層の低く
かつ、70以上は、体育系の学校の卒業生 又は 部下は、近き20歳以上選手と指導
し、その指導と、その年齢層に合わせた。
- ⑤ 15歳未満、又は、経済管理については、15歳以上、本邦養育施設等の通称、
指導者。
- ⑥ 外国人指導者等はいない。
- ⑦ フランス語。その他、12歳以上、アフリカ語、14歳以上。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待：

組田 136 $\frac{34}{11}$ (水永) 陸軍の支那。

州のスポーツ部門の責任者や父兄は熊本県、研究の会事業により熊本商科大学で9月
 月スポーツ指導者としての研修を受けた。大の親戚である。昭和48・51年に同地に配属され
 同地（高永（水泳）隊のコーチ）としてあった。一併の地：学校本番。この立場に
 不慣れなため州スポーツの果敢と親しい重要である。なお指導者不足は要しない。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

体育学部 卒が望ましいが、水泳と球技が少くは一概目（バレーボール、バスケットボール、ハチボール）についての専門を指導経験がある。

体育科学雑誌、H-25誌、運動生理学第1712の巻、12頁以下。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

743 バレーボール

記入 昭和 57 年 3 月 16 日

調査者氏名 小松 紀子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Valley ball	(男) 1 人	訓練開始 57 年 10 月
	(日本語) バレーボール	(女) 1 人	派遣予定 58 年 1 月
		(どちらでも可) 犬	受入期限 58 年 2 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Sports Council

(日本語): 全国スポーツ評議会

ロ. 隊員勤務先名称: National Sports Council 日本語名称 (全国スポーツ評議会)

所在地: Kathmandu

主要都市からの距離 (市内より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

文部省下にある同国・スポーツ関係全般にわたる振替及び普及に努めている。

ニ. 設備概要: カトマズには屋内体育館と屋外競技場がある。

但し屋内体育館はバドミントン、卓球、体操が使用に供する。

(2) 隊員の業務内容:

① ネパール人男女若年層にスポーツカウンセラー体育館へ通えし者にバレーボールの実技、理論を教える。トレーニングスケジュールは隊員が立案し同評議会承認を得る。

② 年数回地方支部を回り、同地方でバレーボール普及に努める。

③ 年に1回3月～5月にかけて全国大会を開催するがその指導員兼審判員を努める。

④ 事務上の地味な作業がある。

⑤ バレーボールの理論、実技の指導員兼ナショナルチームの結成、同チームの訓練指導にあたる。

⑥ 対象者は一般若者 (学生、大学生会等) ナショナルチームメンバー

⑦ バレーボールコートは屋内体育館一面しかなく、雨期の期間には屋外に練習場がある。校舎は広くて明るい。

⑧ バドミントン (中級) が指導している。

⑨ ネパール語

(3) 受入希望の理由と受入国の期待:

学校体育もよく且職場体育と軍と警察以外に見るべきところはない。

当局では又生活水準が低く、一般にスポーツが盛んではない。従って

同スポーツカウンセラーとスポーツ振替と関係に結びつける必要がある。

(4) 隊員の資格 条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大半体育系学部で学んでいること。

長年バレーボールに打ち込んでいること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

743 バレーボール

記入昭和 54年 9 月 15 日

調査者氏名 柳井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) Volley-ball	(男) 2 人	訓練開始 55 年 4 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 55 年 8 月
	バレーボール	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère de Jeunesse et des Sports

(日本語): 青年スポーツ省

2. 隊員勤務先名称: Fédération Tunisienne de Volley-ball 日本語名称 (チュニジアバレーボール協会)

所在地: テュニス

主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 青年スポーツ省の指導監督の下にチュニジア国内におけるバレーボール選手の育成・強化を目的とした事業全般を行ない、対外関係についてもその制限をすべて掌握している。

4. 設備概要: ナショナル4-4と地元のローカル4-4とでは内容に大まかな差があるが、バレーコートはどちらにも確保され (屋外が多い)、ボール、ヒグ当てなどは携行する必要がある。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位は青年スポーツ省所属で、チュニジアバレーボール協会に配属され、バレーボール普及強化指導員 (Entraîneur) とする。

2. 技術の範囲: テュニジアのバレーボールの技術水準はアフリカ地域では抜んでいてはいない。世界レベルではまだまだ低い。隊員がナショナル4-4の普及指導員に任せられるか、ローカル4-4の指導員を命ぜられるかは仏文版正書到着後、その内容をバレーボール協会技術普及強化部長 (Directeur Technique) が審査し、かつその時点でチュニジア側のバレーボールにおけるニーズを基盤として決定する。

3. 過去にはすでに5名の隊員が派遣され、うち4名が地元のローカル4-4指導員に当り、1名がナショナル4-4の若年組 (junior) を指導した。地元のローカル4-4の指導の場合は、その地に組織されたクラブを指導するがたいては、高校 (女子校を含む) へ出張指導する場合が多い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上記の如くすでに5名の隊員が派遣され、現在3名 (うち1名は来月帰国) が活躍中である。チュニジア側としては常時3~4名の日本人指導員を要請している。レベルアップには時間がかかるので、息の長い協力が必要とされる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

できれば大学が望ましいが、むしろ経験が豊かな (7年以上、ということはない) (25歳以上) であることが絶対条件 (4)。クラブ指導の経験を有すること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

752 レスリング

記入 昭和 56 年 12 月 19 日

調査者氏名 新保 昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) WRESTLING	(男) 2 人	訓練開始 57 年 4 月
	(日本語) レスリング	(女) 人	派遣予定 57 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Wrestling Association of The Philippine
(日本語): フィリピンレスリング協会

ロ. 隊員勤務先名称: Rizal Memorial Coliseum 日本語名称 (リガール記念体育館)
所在地: Wrestling Association of The Phil. 主要都市からの距離 (より キロ)
Vito Cruz Malate Manila Phil

ハ. 事業規模及び内容: 協会が主催したレスリングスクールでの選手及びコーチ陣の指導と、レスリングスポーツの全国的な普及

ニ. 設備概要: レスリングマット 一組 (カバー付)
国際レスリング連盟規定サイズ 10m x 10m.

(2) 隊員の業務内容:

- 協会でのポジション Adviser, レスリングスクール: Super advising Head Coach
- フリースタイルの専門家, 対象者の年齢が幅広い為 英語にたいしては 英語, 現地語 (タガログ) を要する。
- 協会の組織, 運営上で起さる問題に適切なアドバイスを与え 実際に学校において 少年から青年 各チームのコーチ陣までの幅広い年齢にレスリングの指導, それと 協会がトップクラスの選手のために催した合宿所において選手と生活を共にし 合宿所として選手の面倒を見なければならぬ。
- 技術は 日本での高校 2 年生程度, 学歴は 高卒 中卒が大半 年令は 15 才 ~ 40 才が対象となる。
- レスリングマット, レスリングシューズ, ユニホームは 現地購入可 ただし 無償 ※ マットカバーは 購入不可
- 隊員の他に 1 名 イラン人 (留学生) が 1 名 協会内のコーチと なっているが 主に 隊員中心
- 英語, 現地語 (タガログ語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 協会再編後 後継レスリングスクールの開校, レスリング合宿所の設置と, レスリング普及にたいしていろいろ ~~準備~~ が行われているが, 現地協会から 指導者の不足 という事が 大きな理由で, 現地協会の期待は 隊員による 現地人の指導者作り, それと 来年開催される アジア大会への選手強化が 願っている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

年令的に 大学卒 (22才 ~ 25才) を望む。

体育学部卒

クラブ等で 3 ~ 4 年以上 レスリングを 実際 に やった ことのある人

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

78601 柔 道

記入 昭和 56 年 9 月 10 日

調査者氏名 神谷弘司 沢井勝之

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	JUDO (柔道)	(男) 1 人 (女) 1 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 5 年 2 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 University of the Philippines

1. 配属先名称 (現地公用語): SPEAR (Institute of Sports, Physical Education and Recreation)
(日本語): フィリピン大学スポーツ・体育・レクリエーション学部

ロ. 隊員勤務先名称: " 日本語名称 ()

所在地: U.P. Diliman Quezon City 主要都市からの距離 (マニラより 20 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: フィリピン大学はフィリピン最大の大学で、Diliman U.P. の学生数は約 1,000 人、教授・助教授 250 名、講師 120 名、従業員約 500 名以上を有した大きなキャンパスには多くの教室、図書館、郵便局、銀行、ショッピングセンター、病院等小さな

ニ. 設備概要: 春市なみの規模を有しており、体育関係の設備としては体育館 (2 階に柔道場)、フール・クラウド 2 面、ゴルフ場、ボウリング場等がある。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位

Institute of Sports, Physical Education and Recreation (SPEAR) の Instructor 及び U.P. Judo Club の Coach.

② 技術の範囲

柔道未経験者の指導がほとんどなので、高度な技術よりも正しい方法、受身、基本動作、基本技、理論、形などの指導技術が優先する。

③ 業務の形態

正課体育のクラスを受け持つと、放課後におけるクラブの指導。

④ 対象者及びカウンター・パート

対象者は UP の学生で年齢は 17 才から 30 才くらい、カウンター・パートなし。

⑤ 現地で利用できる機材

柔道畳約 50 枚、8mm フィルム、試合用機材 (ベル、ハタ)、極の形用居合刀。

現地では柔道着が非常に高価 (日本の 2~3 倍) で、学生が使用しているのは空手着のような薄い布で作られており、洗濯をするとすぐに破れてしまう (教材・機材の問題点)

⑥ 使用する言語

英語。UP は日本と言えば東京にあたる最大の大学で、学生の英語力は極めて高度。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 鈴木有良隊長 (55/4 次隊員) の後継

U.P. における柔道協力は及川、青木、田川、沢井と 8 年にわたり続いている。それゆえに P.E. における柔道の位置は確固としており、受入国の期待は大きい。現在、沢井隊長は柔道、空手の授業を受け持つっており、できれば柔道、空手が両方できる隊員を望んでいるが空手の場合はキャンセルすることができる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について O 印で囲むこと):

大学卒業程度、体育教員免許、(柔道 4 段以上)

実務経験 2 年程度

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 1 月 31 日

770 柔 道

調査者氏名 柳 井 進

受入希望国名	受入希望業 種	受入希望人数	派 遣 予 定
チュニジア	(現地公用語) Maître de Judo	(男) 7 人	訓練開始 1980 年 4 月
	(日本語) 柔 道	(女) 人	派遣予定 1980 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): 青年スポーツ省

(日本語): Ministère de la Jeunesse et des Sports

ロ. 隊員勤務先名称: Fédération Tunisienne de Judo 日本語名称 (チュニジア柔道連盟)

所在地: 31, Rue Kamel Ataturk, Tunis 主要都市からの距離 (市内より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: チュニジアに本部、そしてチュニジア国内に 6 か所の支部を持つチュニジア人に対し柔道の普及拡大を計っている。

ニ. 設備概要: タタミ 100 畳位の練習場がある (チュニジア) がタタミは古く、建物も旧い。新しい道場は計画中であるといふ。完成するかと思えば明らかでない。

(2) 隊員の業務内容:

チュニジアの柔道は約 10 年程前に明大OBの柔道指導者によって開始され、以来、約 10 年程の指導者から昭和 51 年 3 月に協力隊員に引継がれ、授本隊員、阿部隊員、萩野隊員とすでに三代、4 年間にわたって指導が行われてきた。萩野隊員の帰国 (55 年 2 月) に当って交代者として 2 名の派遣が決定された。萩野隊員の交代者は、チュニジア柔道ナショナル 4-6 級の技術指導者としてナショナル 4-6 級選手の育成に当る。追加 1 名の者はナショナル 4-6 級の支部 (総じてスファックス支部と称する) の専任技術指導者としてその地域の選手育成に当る。チュニジアのナショナル 4-6 級の選手は学生、軍人、社会人から構成され、年令は 17 歳から 25 歳であり、毎週月水金土の夜から柔道連盟道場において 1 時間半から 2 時間半の間、練習が行われる。特定の時期、新年とか夏休期間には強化合宿を 1 週間から 10 日間実施することもある。チュニジアでは柔道の人気が高まってきており、小学校低学年から 20 歳以上まで、各種クラブに参加して練習に励んでいる。これらの中から優秀な人材を選抜してナショナル 4-6 級の選手とする。1979 年 4 月にユーゴスラビアで行われた地中海オリンピック (15 か国参加) においてチュニジア 4-6 級は金銅メダル 3 枚を獲得している。練習プログラム、合宿プログラム、海外遠征日程等について協力隊員の意見が尊重され、遠征に参加する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: チュニジア柔道は当初から日本式 (Ecole japonaise) で行われて、10 年以上を経過してレベルは上がりつつある。1980 年モスクワオリンピックへの参加は状況が流動的であるが、チュニジア政府としては日本人柔道家による継続指導を熱望しており、地元指導者を拡大する意味で今回の 2 名の要請は望ましい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で明記): 柔道 5 段 (チュニジア)、4 段 (スファックス) 以上の有段者。チュニジア人は体格が良く、大きい体格の者が望ましい。フランス語をしっかりと習得していること。アラブの厳しい人間関係に対応して行ける人間的に強い人物。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年10月16日

761 柔 道

調査者氏名 豊田 一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
5-3	(現地公用語) Judo Instructor (日本語) 柔道	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 57 年 4 月 派遣予定 57 年 8 月 受入期限 57 年 8 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF HOME AFFAIRS

(日本語): 内務省

ロ. 隊員勤務先名称: PRISON STAFF TRAINING COLLEGE 日本語名称 (刑務官訓練学校)

所在地: ナイロビ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 毎年3回 新刑務官約200名の訓練を実施

ニ. 設備概要: 150名程度の通場が既設

(2) 隊員の業務内容:

柔道教官要員11名の指導および200名の訓練生に対し柔道、速捕術、護身術を指導する。

① 業務上の地位: 柔道指導教官

② 技術の範囲: 柔道、速捕術、護身術

③ カンファバート: 11名の教官要員のうち2段1名、初段7名。

④ 利用する機材: マット2、バーベル100kg 1、鉄パイプ2kg 2、4kg 2、柔道着 60着

⑤ 常30人程度の人数: なし

⑥ 使用する言語: 英語・スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

過去数代柔道隊員が指導にあたっており、その結果11名のカンファバートが育ち、柔道のとり手1名、2段、7名の初段を取得している。わが国とのつながりがあるプロジェクト外では柔道指導員を派遣してはいいというのか、学校長の要望がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(柔道4段以上) 速捕術、護身術、投げの形と完全に練習にさせてほしい

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年9月11日

761 柔 道

調査者氏名 表 孝太

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 56年4月
	JUDO	(女) 人	派遣予定 56年7月
	(日本語) 柔道	(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): DIRECCION GENERAL DE EDUCACION FISICA Y DEPORTES

(日本語): 体育スポーツ局

ロ. 隊員勤務先名称: 同上

日本語名称 ()

所在地: サンホセ

主要都市からの距離 () キロ

ハ. 事業規模及び内容: 体育スポーツを司り、各分野の協会と通じて1青少年の健全育成、2体育スポーツの普及及び援助等を行なう。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 指導員

2. 技術の範囲: 初級 中級 上級の三つから成るコースで柔道の指導を行ない、上級クラスで初段程度。又指導者本人への指導 ~~指導~~ の他、学校への普及、柔道大会企画を行なう。

3. 業務の形態: 現場型、各地に散在する道場を巡回するかサンホセ中心の活動となる。

4. 対象者、カウンターパートの技術水準: 初心者から初段程度迄

5. 利用できる機材: 体育館 所 ~~道場~~ 道場、タタミ50畳

6. 母国語: ない

7. 使用言葉: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

既に三代続いたプロジェクトで、お礼者が病気で帰国をしたため、停滞気味である。柔道協会からも協力要請があがっており、特にレベルアップが期待され、そのための一環として指導者への柔道指導、大会企画が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 三段以上 (他: 現役)

又企画力のある者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年4月2日

761 柔

道

調査者氏名 岩波和俊

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ペルー	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	Judo	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	柔道		

(1) 配属先 Instituto Peruano del Deporte (I.P.D.)

イ. 配属先名称 (現地公用語) INSTITUTO NACIONAL DE RECREACION, EDUCACION FISICA Y DEPORTES (INRED)

(日本語): ペルー体育庁

ロ. 隊員勤務先名称: Federacion Peruana de Judo 日本語名称 (ペルー柔道連盟)

所在地: Estadio Nacional, Pta. 23, 1° Piso, Lima 主要都市からの距離 (± 〇 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 本連盟は1977年9月に設立された全国組織で、体育庁の監督下に置かれ、助成金を受けるとともに会長の任命権を握られている。会員は全国で4000名、リマのみで1500名を数え、うち黒帯有段者230名を擁している。

ニ. 設備概要: 連盟独自の道場を国立競技場内に有し、一通りの設備をそなえている。

(2) 隊員の業務内容:

本連盟は過去数年間にわたり、私契約によって本邦より招へいされた伊藤5段の指導を受けてきているが、連盟の活動も広範・多岐にわたっており、今後の一層の活動内容の充実のため、伊藤5段1人では手の足りない面へのテコ入れとして隊員の活躍が望まれている。

1. 隊員の業務上の地位は、体育庁所属の連盟技術顧問 兼 コーチ。
2. 業務の主な内容は、ナショナルチームを初めとする主要チームの指導、有段者グループの指導者養成コースの開催、有力な地方団体への巡回出張指導。
3. カウンターパートとしては、連盟のペルー人指導者2名(3段および4段)。
4. 使用言語はスペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 柔道の普及は近年とみに著しいものがあり、各種国際大会にも代表を送っている一方、ナショナルチームの他にもその pre-selection グループ、地方団体、年代別代表チーム等、その活動の幅は広く、従って良き指導者の不足に直面している現状で、今後のスポーツとしての柔道のより健全な発展を求めて、技術のみならず精神面にも重きを置いた指導の定着が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 4段以上の有段者

② 団体での指導者経験 数年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

761 柔 道

記入昭和 56 年 7 月 25 日

調査者氏名 吉村正秀

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ソモ 諸島	(現地公用語) JUDO INSTRUCTOR (日本語) 柔道	(男) 2 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 57 年 4 月 派遣予定 57 年 8 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): POLICE HEADQUARTERS, PRIME MINISTER'S OFFICE
(日本語): 総務府、警察本部

ロ. 隊員勤務先名称: POLICE TRAINING SCHOOL 日本語名称 (警察訓練学校)

所在地: HONIARA, PO BOX 63, HONIARA 主要都市からの距離 (首都より 1 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: TEL 27

ニ. 設備概要: 体育館 (建設中) グラウンド

(2) 隊員の業務内容:

隊員は警察本部、警察訓練学校に配属され、訓練担当者としての警察官をカレンダーとして指導するほか、6カ月の訓練コースに入技していく 50 名の新任警官訓練生に、柔道、逮捕術、護身術の指導にあたる。柔道 3 級以上

午前 2 時間、午後 2 時間の訓練を担当するほか、訓練計画 (柔道) の作成にあたり、JOE K. FIELD OFFICER MR. FABIANO と共同の業務を行う。

一人は、ホニアラの警察訓練学校で指導するが、他の一人は地方の警察署で巡回指導する。

使用言語 英語

柔道用具は皆無であり、購送する必要がある。

柔道衣は訓練生用 ~~10~~ の政府が購入することになる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

同校には、体育教官が不足しており、日本柔道に對する期待は大きい。(警察官の総数 500 名、小学校 6 年、後 70 名から志願する)。隊員用事務所あり

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

逮捕術、護身術の指導可能な柔道 3 級以上
JOE K. FIELD OFFICER とよく協調性に富むこと

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 8 月 5 日

761 柔 道

調査者氏名 吉村正寿

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PNG	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 57 年 4 月
	JUDO INSTRUCTOR	(女) 人	派遣予定 57 年 8 月
	(日本語) 柔道	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): UNIVERSITY OF PAPUA NEW GUINEA

(日本語): パプアニューギニア大学

ロ. 隊員勤務先名称: UNIVERSITY OF PAPUA NEW GUINEA 日本語名称 (パプアニューギニア大学)

所在地: ポートモレスビー

主要都市からの距離 港より 2 キロ

ハ. 事業規模及び内容: BOX 4020, UNIVERSITY P.O.

ニ. 設備概要: 体育館 2 軒

(2) 隊員の業務内容:

隊員は、パプアニューギニア大学に配属され、同校で

去る 6 月 1 日に開設された RECREATION + SOCIAL CENTRE

に大学生を対象に柔道の指導に当たる。同センターは

スポーツ、演劇、体育とにシフトして行なわれる。

柔道と並行して ~~文化・社会教育~~。文化・社会教育の

交流を計ることも行なっている。

1 日 3 時間の指導に当たる。

使用言語は英語。

体育館の指導するが、柔道着は備わっていない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当大学は、医学部 ~~を~~ 含めて 2,000 人の学生が

あり、文化交流を計るべく、上述センターの拡充に

努めている。期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

柔道 三級以上